臺灣日日新報 夕刊
一月十五日
夕刊定價一部貳錢

臺灣軍の軍制改革案
歩兵聯隊を四箇大隊と機關銃隊一隊で編成す
陸相から陸軍關係議員に説明

【東京十五日發電通】陸軍軍制改革案は十四日陸相招待貴衆兩院、陸軍關係議員招待晩餐會席上荒木陸相から説明されたが臺灣關係事項左の如し
一、臺灣歩兵聯隊の編制を四箇大隊及び機關銃隊一隊を以てす
一、臺灣守備隊に工兵一箇中隊を增加す

我が○○團義州に進み機を見て熱河に入らん
錦西地方の匪賊を掃蕩して

【錦州十五日發聯合】錦州に駐屯中の我○○團は錦西方面の形勢落着き次第行動を開始し錦西北方の匪賊を掃蕩して軍を義州に進め更に機を見て熱河に入り我軍最初の熱河入を見る筈である

匪賊新民府城門を燒拂ふ
宮崎部隊が交戰撃退

【新民府十四日發電通】十四日午後七時半新民府北方に五十名の匪賊襲來し城門を燒拂つたので、我宮崎部隊は之と交戰撃退したが、新民府東方奉天街道方面よりも襲來しつつあり、相當の匪賊集團が之等先發部隊の背後にあるものの如く我軍は嚴戒中である

熱河潜入の錦州軍
武裝を解除さる
二萬の馬賊のために

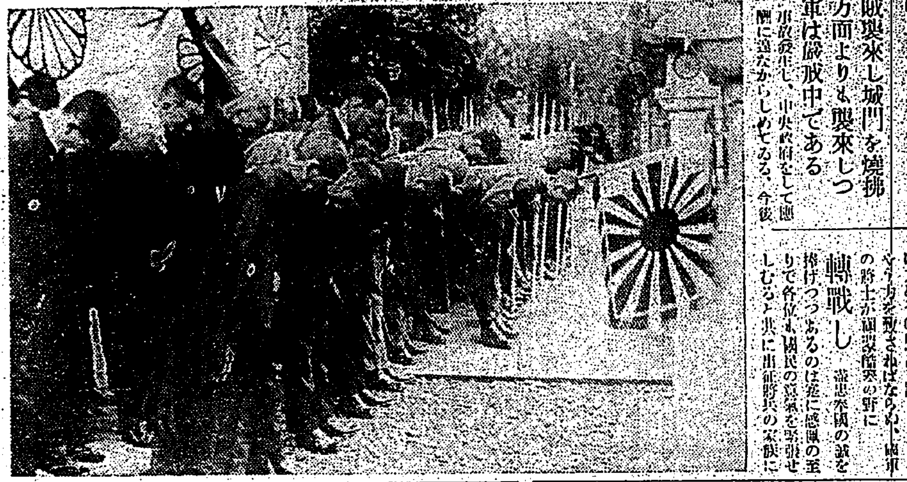
【錦州十四日發電通】我○○團の錦州進駐で錦州一帯より退却して熱河に潜入した錦州軍一萬は北票に於て有力なる馬賊二萬のため武裝を解除されその部下となり新立屯より退却せる別働隊と呼應して逆襲せんと企圖しつつあり錦州北方地區一帯には依然不安の氣漲つてゐる

新華盛頓會議の召集を米に要請
陳外交部長が言明

【南京十四日發聯合】陳外交部長は昨夜深更南京に開かれた政府首腦者會議で外交部は近く滿洲の事態に關し
一、九ケ國條約に基づきアメリカ政府に新ワシントン會議の召集方を要請する
一、聯盟理事會に對し規約第十六條を引用して訴へるの用意がある
旨を言明した

國府が排日運動の消極的取締を命ず
不敬事件に對する日本の輿論硬化に狼狽して

【上海十四日發電通】鼻聯に關する不敬事件各地に頻發し支那在留日本人の激昂は總て日本の輿論の硬化となりつつあるに狼狽した國民政府は、各省政府に對し左の如き訓令を發し排日運動の消極的取締を命じた
最近福州、青島その他各地に於て地方政府の取締不充分の結果



京町班の臺灣神社參拜　臺北在郷軍人分會京町班全員八十名は十五日午前五時三十分自轉車を連ねて臺灣神社に向ひ、一同社前に整列して國運隆盛、在滿洲出征軍人の武運長久の祈願祭を執行した、式後別當宮司と隣接町の萬歳を唱へ一同元氣よく解散したが、軍事關係者、町內有志など多數參列し時節柄有意義な催しであつた

不逞の社會運動は斷乎として絕滅せよ
地方長官會議に於ける中橋內相の訓示

【東京十四日發電通】十四日の地方長官會議に於ける中橋內相の訓示左の如し
この度測らざる不祥事件ありましたが（中略）

……不逞の運動は斷乎として絕滅を期せなければならぬ……
……各位が治安維持の使命を全うせんことを望む

平塚新長官を出迎へ
能谷屬が神戶迄
平塚新長官は十八日東京發二十日神戶出帆の蓬萊丸で赴任するので……

聯盟外交が失敗かどうか
知る人ぞ知る
芳澤大使車中談

【東京十四日發電通】芳澤大使は十四日午後四時五十五分東京驛着歸京したが車中次の如く語る
滿洲を見た感想は僅か時間の半……

後藤章少將
十六日著北
一泊の上馬公へ

新馬公要港部司令官となつた後藤章少將は十六日正午大阪丸にて基隆著の上同日出北、一泊（吾妻旅館）の上十七日……馬公に著任する豫定である

湯地中將が別れの宴
十四日水交社で

【馬公電話十五日發】湯地中將は十四日午後六時から水交社に部將校、金子要港部參謀官、木村大佐長、三浦街長その他主なる地方官民を招待して別れの宴を張つた……

木下前長官が告別の挨拶
督府會議室に於て
けふ朝日丸で離臺

十五日離臺する前長官木下信氏は、このリモーニングにシルクハットといふ瀟洒たる姿にて夫人同伴、川村秘書官、森岡秘書官と共に午前九時ごろ官邸を出で臺灣神社へ參拜式で官邸に太田總督を訪問正式に告別の挨拶を述べて辭去、十一時總督府に來り會議室に於て府內高等官市內各官衙長及び出北中の地方長官に對して告別の挨拶をなし、之に對して警務局大總長は一同を代表してお別れの言葉を述べて告別式を終はり、さらに長官公邸應接間に於て各部局長と歡談を交し、十二時ごろ出北中の地方長官等と歡談を交して後、

思ひ出　多き督府を出でた、つづいて木下氏は軍部方面へ挨拶に廻り、一旦官邸に歸り休憩し、午後一時より鐵道ホテルに於ける官民合同送別會に出席午後二時二十八分臺北驛發列車にて前後二度の臺灣在任だけに流石に多數の見送りを受けて思ひ出の地臺北を去り午後四時出帆の朝日丸にてここでも多數の見送りを受けて內地へ向つた

朝鮮政務總監の進退問題を懇談
けふ犬養首相が宇垣總督を訪問し

犬養首相とは永い間話したが自分からばかりの話でその內容は朝鮮の現狀、議會との關係、治鮮に對する自分の抱負希望につき述べ首相に之に對する方針あれば承りたいと述べた所首相は就任後日も淺いので申上げる事はないとの事であつた、更に人事問題につき政務總監や自分の進退問題が傳へられるが人心に及ぼす影響も大きいのでこの點につき首相に聽いたが政府にはまだ決まつた考へはないとの事で自分は十六日歸任して今井田總監と入代りたいと言つたが別

【東京十五日發電通】犬養首相は十四日宇垣朝鮮總督の訪問を受けたるに對し十五日午後犬養首相は自邸に宇垣總督を訪問して政務總監の進退問題に關して懇談する模樣である

首相と會見後宇垣總督語る

【東京十四日發電通】宇垣朝鮮總督は犬養首相と會見後左の如く語る

その日その日

○芳澤大使が任外務大臣、聯盟理事會で大童になつて働いたテノ調子で今後も行きたいもの
○何十年も昔の條約なんか今頃ぎ出すも引けないが、相手が支那では之も仕方なしか
○政府、地方官を集めて最初の訓練をごる、之で陣容を整へ解散後の總選擧に臨むわけ
○首相燕を正して「御稜威なる恩命に責任更に加重」と語ふ、政府も國民も忘れまいぞ
○南京政府まづ財政でへたばり、手も足も出なくなる、これも前々から見込んでおいた豫定の筋
○政府の無力に愛想をつかした上海の實業家連が商人政府組織の計畫があるとか「商人政府」が面白い之も支那ならでは見られぬ圖
○青島居留民の意氣込みは大したもの、あの意氣あつて不敬事件の跡始末もついたわけ
○平塚新長官、議會再開も構はず取敢ず來任するといふ、然うなくては叶ふまい
○臺灣義捐の慰問につく兵隊さん內地から續々來著、雙手を擧げて歡迎しませう

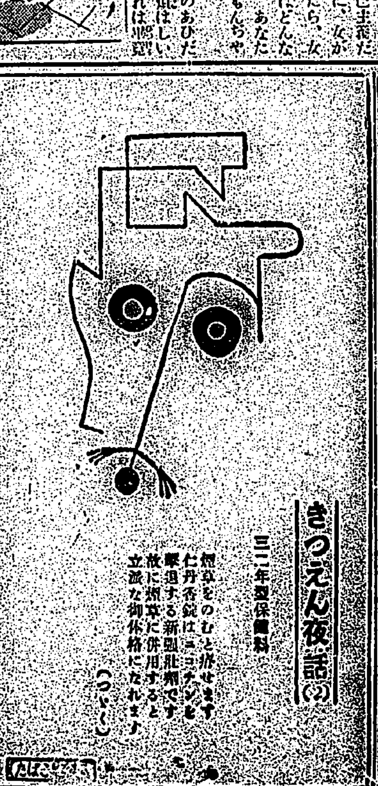
人事

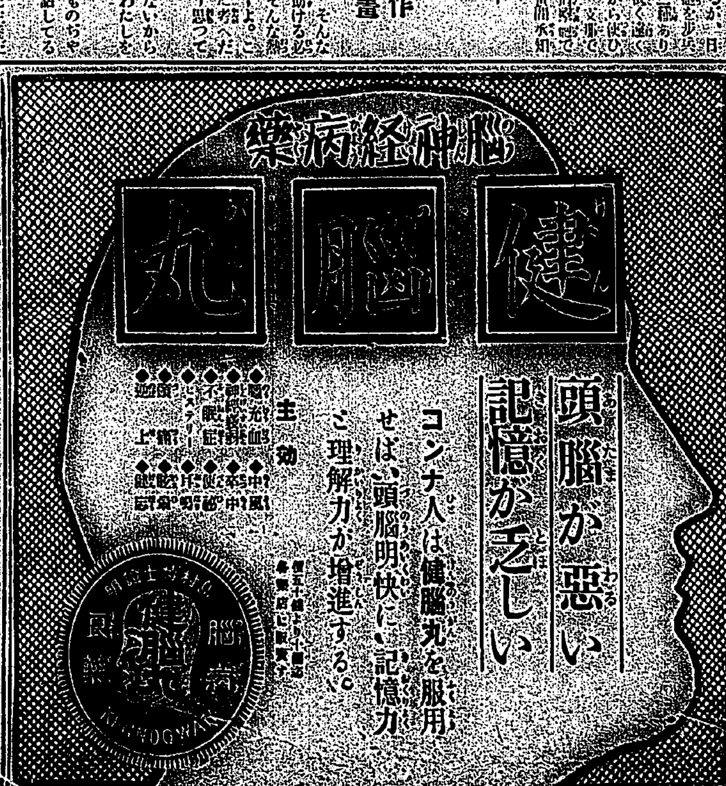
▲橫光臺南州知事　十五日夜行にて歸任
▲木方成美氏（東京府大政局長）十五日臺南へ
▲永井清次氏（日糖支社第二工場長）十五日來北（鐵道ホテル）
▲平田末治氏（高雄製造工場長）十五、來北（吾妻）

◇……無絃琴……◇
國防費へ金一千圓を寄附した臺灣天來會に對し無頓で不逞の罪が有邀がましい事を云つて來たり恐喝したりする者があるさうだ▲こんなのが根を絶たぬ爲だとすると聊か心細

怪女 (62)
今井泰三作　京極佳夕畫

「さう、あなたはその共謀と思はれます。」
れるのが嫌さに、殊更あんな冷たい態度をとつたのでせう？あんな突き詰めた場合に自分を守ることだけしか知らない隨分男らしくない卑怯さだわ。」
「仰せの通り僕はあの時よく自分を守り通しました。そして今でもそれを少しも悔いてはゐません。僕は自分を裏切つて女らしくもない醜さを共謀にさらけ出してゐるあなたに對して限りない反感さへ覺えました。裏切りそれ自身に對しても腹を立つてみました。あれ程擲りとめたものをと、さう考へると僕は何だか騙されたやうな氣がしました。そんな、そんなあなたと一緒に擲れやうなどと誰が考へるもんですか。もつとも、これがまだあなたが僕の戀人でもあつたら、僕は既に火蓋が切られた以上は躊躇なしに、一緒にあなたと擲れたでせう、そして岡田とつかみ合ひをやつたでせう。――しかし一通りの
それはお濠端の柳並木の下で英子が待合してた時のことで、僕が近寄つて歩き出すと直ぐに英子は寄りいきなり浴びせかけたものです。
「岡田一件の事ですか、それは――しかし、それならあなたから抗議を受ける前に、僕の方からあなたに抗議を申込まなければならない。あなたは何故僕の忠告を無視してあんな事をやつたんです？あの影鵜僕は狼狽した位です。それは實に甚だしい裏切りだつたんですから、ね。」
「だつてわたしにはわたしの考へがあつたんですもの。あれ以上あなたに相談しても駄目だと思つたから――」
「ちよつとは惡樂部員としての僕の立場も考へて貰はなくちやならない。あなたがあまりに非謀だと思へられる、惡くすると僕の尻押しとさへ考へる者さへあつたら
友人でしかないあなたが、そんなにしてまであなたの非を助ける必要も感じられなければ、第一そんな熱情だつて起らなかつたですよ。これはつくづくその時想つた事でしたが、今だつてやつぱりさう思つてます。」
「ちやあわたしが惡人でないからつて、あなたはそんなにわたしを冷遇するんですか？」
「何もさういふ條件的のものぢやないが、あの時の氣持を話してるんです。」
「利己主義だわ。隨分利己主義だわ。誰だつて通りすがりに、女が男に打たれてゐるのを見たら、女の方に加勢する位の氣持はどんな男だつて持つてるのに、あなたのやうな冷たい人はあるもんぢやないわ。」
それから先彼女と私とのあひだに、またいつかのやうな烈しい議論が捲きましたが、それは畢竟同じ事を迎つた言葉で繰返すことに過ぎませんでした。彼女はどんなに私が私の飾らざる氣持を說明しても、てんで取合はうともしないで何處までも私の利己主義と卑怯のせゐにしてしまはふとしました。
それでその日は物別れになつてしまひましたが、不思議な事に、それにも拘らず彼女に新らしい與樂が生じて來ました。
若しあなたが戀人であつたなら――とその時私が語つた言葉が、偶然彼女に強い印象を與へたらしいのです。
私は全くその時は自分の本當に感じた氣持を說明する以外に何の意味も目的もその言葉の中には持たなかつたのですが、彼女は自分自身の解釋で何かを感じたらしいのです。そして時には露骨である程までも、彼女は私に許さうといふ樣子を見せ出したのでした。この豫期しない結果は、私を苦笑させずにはゐませんでした。





捜査隊二百四十餘名 血眼で逃走兇蕃狩り

妻や母を慕ひ歸りはせぬかと タカナン社には嚴重な警戒網

判明せず

各方面

公民の總意による大總統を元首に

滿蒙新國家は二月十一日に成立

一、領土

二、人民

三、主權

要人重要會議

十五日から省政府で

圖書館週間第四日目の臺北圖書館

印度銀行 利下げ

割引歩合を七分に

利下の事情

參謀總長御就任 感謝國民大會

殿下には特に御台臨 二十四日擧行

南理蕃組合の總會

角界の大紛擾 まるくをさまる

雙方國粹會に白紙一任して 近く角道革新委員會も作る

條件の

委員會

交通局出張所に 一齊檢擧の網

役員續々引致され

蘇澳郡警の留置場は滿員

藝妓や仲居 南署に擧げらる

麻雀賭博をして

帝大圖書館展 一般に公開

盛況だつた 若き女性の集り

舞踊に團員は恍惚

街頭に

脱線し

(寫眞は女性の集り)

特別賞

三刑事には

嘉義公賣荒しの 怪盜遂に捕縛

贓品の約半分だけは押收 臺北北署の大手柄

追跡し

手掛りなく

千餘圓

殊勳の三刑事と犯人

紳士に變裝して 逃げ廻つた

追跡が緩んだと見て 歸つた所を捕はる

明大選手を招き 新年宴會

臺灣體育協會で

花を咲かせて

明大選手 けふ離臺

水戸訓導の遺骨 十七日歸北

臺北署朝九時廿分

解決條件は假調印

杉本前局長の全島視察日程

商況

十五日

米況

正米市況

大阪期米

東京期米

大阪株式

東京株式

各地氣温

天氣概況

かるかん 内地送り 香月堂

榮座

森氏歌劇

ウエルカム

殘月譜 (78)

志乃田廸司作　清水三重三畫

床　首(一五)

田町から、道灌通りに、飛んで行く賊三。
「おーい、待つてくれ！待つてくれ！」
と、追つ駈けるのは三子ケ浦。
けれども、賊三は耳に入らぬらしい。一心に逃る。
三子ケ浦も肥つて居るだけに、追ることは甚だ不得手だ。
ふーふー、苦しい呼吸だ。
（仕様がない。）
「泥棒！待てつ。」
と怒鳴つた。
夜更けである。泥棒と呼ばれては待つたものでない。
だから、賊三、思はず立ち止まつた。
「な、何を云やがるんでい！」
怒つた顔だ。
「待つてくれつたら、待つてくれ！」
せいせい、呼吸をはつませて三子ケ浦。
「ど、泥棒ちやねえか、一體、約束の吉原を、ど、どうしてくれるんだい？」
「吉原？」
賊三、非常な不機嫌だ。
「今、そんな所の騒ぎちやないわい。」
と口惜しさうだ。
「そりや、兄哥、すつかり失敗ちやつた今だ、云ふのは気の毒だが、も知れないが、約束は約束だ。」
肥つた身體をすり寄せて、臭いのに花の臭をさせながら。
「兄哥、さあ、どうしてくれるんだい。」
賊三、だまつて、二分金二つを出した。
「それ。」
掌に受けた三子ケ浦、呆れた顔で、賊三をみつめた。
「いらねえよ！」
顔をすすつた三子ケ浦、恨めしさうに云つた。
「兄哥、働らなさぎやしないかい、えつ。」
賊三は黙つて、突つ立つて居る。
「わつしや、旦那さまをフイにし てしまつたんだぜ、いいかい、お前さんに旦那さまの勝負を任かせに案内して、それが旦那さまの方が強くて、首と胴が離れなかつたと云つて、へん、いくら俺だつて、悶えしく、明日の朝、旦那さまへ、へいお帰り御座いますと云へますかよ、え、兄哥。」
三子ケ浦、叩くんで来た。
「わつしだつて人間だ、恩も恨みも判る人間だ、闘臓が大きいと思つておい！馬鹿にしなさんな！」
賊三、黙つて、歩き出した。
「おいっ！」
三子ケ浦が、大きな手で肩を摑んだ。
「俺ら、咲れねえ、約束だ、さあ俺を、兄哥の、女主人のお供にしてくれ！」
「關取！済まねえ。」
賊三は向き直つて、三子ケ浦の手を握つた。
「俺あ、考へることがあるんだ、あの旦那さまへ大隊伯之助は決して、そんな方ぢやねえ、關取、相撲らずの顔してやつて見てくれとかめられはしやせぬから、なあ――」
「いやだ、わつしの心が済まぬ。」
「どうしてもか？」
「どうしてもだ、お前さんの女主人のあの別嬪さんのお供にしてくれ。」
「關取！」
賊三は云つた。
「勘弁してくれ！俺あ、もう、あの、おてるさまの傍には居なかつたのだ。」
「えつ？」
驚く三子ケ浦に一分を與へて、さつ、と賊三は又、走つた。

童話と童謠と舞踊 (一)

童心と童話との關係

童話家富田淑雄　舞踊家富田俊子　夫妻の共述

富田淑雄氏夫妻は既報の通り過日來臺し、全島各地小公學校及教育團體を廻つて童話と童謠舞踊の講演と講習をしてゐるが、夫妻の共述で次の如き一文を寄せた

童話について一言述べて見ませう。兒童の心性、といふ、五字の言葉をコンデンスして、童心といふ二字の中に詮じつめて見ます。この童心といふ言葉は、極めて新らしい新日本の流行語でありまして、くも兒童の藝術教育・情操教育……

第一要件

そこで、話は元へ戻りまして、……

子供には

幼稚園の

童心と言

嘲笑の種

子供の興

踊る様に

食慾の旺

家來を隨

大人連は

ヒヨイと

金色夜叉

天國に入

良寛和尚

御家庭の

童話とは

一體、どんなものか？と申しますと、童話は、讀んで字の如く、兒童わらべ子供のことで、話は、讀んで字の如く、はなしのこと、つまり、子供のお話、といふことで、何のむつかしい理論もへちまもありません。然し私ども、本當に専門的に、科學的に研究いたして居ります學徒にとつては童話とは子供のお話しの形なり、と一口に定義づけてしまふことはあまりにも漠然としてつかみどころがありません。そこで、私ども童話研究者の仲間では次の様に、童話の定義を下して居ります。即ち「童話とは、自然界または人間界の出來事を、人間の幼稚なる想像に適切なる形式に依りて、表現せられたる純藝術的の一種なり」と。從つて、然らば、どんなものが本當の童話かと申しますと、第一に……

兒童の心

大きな聲

「もう好いかい？」と

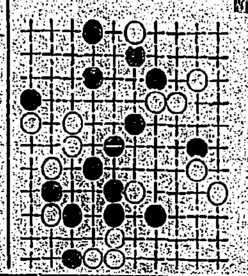
吉谷樂雁

榮座の

東活特作現代映畫 天眼通　女難時代

その一場面

臺日聯珠



最新著の新刊

臺日案内

書籍　叶見書店
藥種商　エナモル
医院　小林醫院
内地土産　ボンカン サボン 桐田商會
寫眞　寫眞機の御買時 バテー全島代理店
活動寫眞は
ラヂオ器械　ナナオラ ミゼツト受信機 大特價廿五圓也 中川章輔商會
電器機具　中山電氣
食料品　十錢辨當
雜件　洋服ダンス
特許商標　岸喜鑑
塵紙障子紙　栗田商行
藥掛赤瓦大勉強

私の經驗から

片岡我當夫人

水と石鹼とクリームと白粉

三木元子女史

水と石鹼と、クリームと白粉……以上の四つのものさへ揃ふのものでしたら、嫌でも御使はざるを得ないので御座います。
先づ水は申す迄も無い事ですが、宜しいのでその點で水は一番に使つて戴きますのは雨水ですけれど、其他雨水、濾過水でも……と申せませう。
之に反して井戸水は大抵見て宜しからうと存じます。
硬水を使ひます場合には、湯をわかして使ひますか、或ひは硼酸末などを少し混ぜる……と申します。
此水の硬軟は石鹼を溶かしても、その溶け工合に多少の……

漢文臺灣日日新報

中國各地對日不敬事件 日本輿論激昂國府着急 令各省政府消極檢束

十四日上海電。皇室所關不敬事件。各地頻發。旅滬日僑激昂。致使日本輿論硬化。南京國民政府。大爲狼狽。茲下令各省政府。消極的檢束排日運動如左。(一)最近鑒於青島。他各地。地方政府。檢束不周。致使事故發生。中央政府。不勝遺憾。今後各省政府。凡關外人生命財產。均宜注意保護。勿使外人。有所藉口。(二)各地愛國運動(排日運動)。亦宜善導。以防事故發生。無誤我外交云。

不可不于此基礎。樹立政策。近來未解決之時局。思想善導一事。重大艱難。要之。國民道德根源之道。念滿蒙。不得做精文字言諸求之。固宜遵守敎育勅語。使人々自發道念發生。此其發生。根柢家庭敎養。小學敎養。必藉師範敎育改善也。

陸相招待貴族議員 說明軍制改革整理

十五日東京電。荒木陸相。十四日午後五時。於官邸招待陸軍關係貴族院議員。說明軍制改革。行財政整理。種々質問應答。九時散會云。

朝鮮政務總監進退 首相答訪總督懇談

十五日東京電。犬養首相。因十四日。宇垣朝鮮總督過訪。十五日午後。因訪宇垣總督於私邸。關於政務總監進退問題。似相懇談云。

英本國金本位制停 印度金融好調

十四日倫敦電。印度銀行利率。降一分爲七分。自英本國金本位制停止以來。最近數月間。印度於英本國。金貨輸送增加。印度金融狀態變化。故見此反動。因英國金本位制停止。金價以騰。結果過去數百年間。印人所藏金貨金塊。遂至賣出。印度金融狀態。頓爲好轉。印度五分半利公債一千百萬磅。不以公債之一部。決定十五日償還云。

恩命寬宏責任重大 進而盡責圖報 地方長官會議席上 首相訓示

十四日東京電。犬養首相。十四日於地方長官會議。訓示如左。大略政府組閣即日。行金輸再禁止。而于應急政務。處理之時。不意遭不祥事件。惶懼恐惶。即伏闕乞骸骨。蒙聖仁寬大優詔。因時局重大。拜受留任恩命。乃於閣議決定留任。此事件對于萬世一系特異我國體。以臣子之分。信必以超越政治論而進退。故奉呈辭表。及拜寬仁優詔。所當執之途。惟有退而盡責。抑進而盡責二途。深思熟慮後。乃決定進而盡重大責任。對內將來此不詳事。不可使再發生。宜執萬全處置。對外宜早一日解決滿洲事變。保亞細亞全體平和。而對寬大恩命。須知責任重大。粉骨碎身。奉答聖恩萬一。對于滿洲。須遵重國際既存條約。解放門戶。爲平和樂土。俾中華全國多年紛亂。生命財產務威之人類。爲避難所。以此博愛大業爲目的。內政事項。因政友會政綱政策既已宣明。當順次實行。然無預算改編時日。政府欲實行平素抱負。須待正現下難局。

空輸會社 與郵船提携 發賣航空券

十五日東京電。日本空輸會社。此回提與日本郵船提携。爲空海連絡起見。凡各地郵船支店出張所。及美國。歐洲各航路。日本郵船各船內。亦發賣定期航空券。以圖旅客便利云。

關東軍 暫不添兵

十四日東京電。滿蒙各地。兵匪跳梁。關東軍意外損害。有論關東軍增加。然陸軍中央部。因本庄司令官決心希望。兵匪討伐。擬用現兵力。暫不增兵云。

恤兵之款 百七十四萬

十四日東京電。至一月十三日。所寄陸軍恤兵之款百七十四萬圓云。

印度銀行降利

十四日孟買電。當地銀行[illegible]

霧社兇行蕃五六名 逃出留置場外 一名遁入眉溪右岸山中 餘全部就捕

臺中州警務部發表。昨年十月霧社事件。行兇被服蕃人。逮捕霧社。巴蘭社。達加彌社。諸蘭社三社若干名。拘入能高郡警察課留置場留置中。去十二日午後八時三十分前掃留置場內瓷便之時。誤於加鎖。達加彌社蕃丁提毛薩賓。年二十一。伸手將鎖剝去。蕃人五六名。逃出留置場外。爲警戒中巡查。及內勤巡查發見。急將四五名捕住。尙有三名逃出室外。內二名。在警察課構內捕住。唯前記提毛薩賓。乘暗夜由警察課後方逃去。自埔里往霧社。有逃入眉溪右岸山中形迹。目下臺中州。伊藤理蕃課長。出[illegible]

不景氣尙深刻 民生艱難必深同情 地方長官會議 藏相演說

十四日東京電。十四日地方長官會議。高橋藏相演說。內容如左。前內閣斷行金解禁。以爲我經濟界可恢復。財政可刷新。然因中外情勢。機能努力。而反期。經濟界日以沈淪。物價暴落。農工商等皆經營艱難。至於事業不得不縮小。失業增加。生計不安。思想不固。國家社會前途。實可寒心。推原其故。累及本邦。當此時也。前內閣。依舊斷行金解禁。我正貨亦無流出海外之憂。乃解禁未久。流出鉅額。察所以知。殊如昨年七月德國財界恐慌。英國兌換制度停止。因料本邦早晚亦不得不陷其轍。曾幾何時。弗貨驟買。正貨流出。一時驟加。然使正金銀行。無制限發賣。以統制兌。及英國金本位停後。不出旬日。而弗貨賣至數億圓。苟欲擁護我金本位制。何故是時不斷然處之。前內閣。漫然使之無制限發賣。何又後日兩使日銀利。益加厭迫。而陷全般的資金融梗塞之財界。更金融濟益難。諸使弗貨賣買解消。實以一般實業界爲犧牲。是其方針既謬。猶欲擁護之者。斷非親切待國民之道。事實亦不可立其解消。況金兌換停止。或輸出禁止。有十數國。中外大勢。如何努力。金禁必要。勢已明白。所可以無從之當。惱殺之國民乎。現內閣。故於組閣劈頭。斷然禁止。以期經濟界轉圜。果然實業界前途可望。金融界似亦得展愁眉。否則昨年末財界。如何慘狀。可以想像而得。除。乃世間猶有曲解現內閣此宗旨者。希望諸君。留意秩通政府意思。勿使地方人。尙有所迷。金輸既禁。至一程度。滙水當落。結果刺載國內產業。自有影響於海外貿易。一時反動景氣。亦宜注戒。使無所惑。要之官民於新造基礎之上。從新注意。健實關決以當一切事業。又如現今世界經濟界。陷於混亂。不況深刻。各國互爭自衞自活之道。厭迫外部。保護國民。凡此亦宜留意。產業政策。不問重對外關係。尙關產業。不論海外輸出品。與國內消費物。均宜獎勵。尤宜內外兼顧。使之無所軒輊。農村經濟。從來獎勵農產物。至國勢一。不無流弊。結果只於少數產業。傾注主力。致使生產過剩。今後信要警戒。近時不景氣深刻。納稅成績不良。或致官薪水延給。希望諸君。深々同情。以援地民。深慮經濟界。協力以紓經濟國難也。

對新長官 長官代理禮電

小栗長官代理。十四日代表督府員一同。對平塚新長官。發敬禮電報。

平塚長官 禮電到本社

平塚廣義氏。十三日就任臺灣總督府總務長官。十四日以左記電報致本社。拜命臺灣總督府總務長官。望將來特別照料。又煩貴報代向官民道好。

木下前長官 十五日啓程

前長官木下信氏。行裝整備。十五日偕其夫人。乘朝日丸歸京。午後二時三十八分發臺北驛。督府川村秘書官。齊藤屬等送至東京云。

臺灣天然富源 當使其發揮眞價 二十日神戶解纜赴任 平塚新長官談

十四日本社東京支局特電。平塚新長官。本日早朝參內。拜謁天皇陛下。次訪奏拓相于拓務省。叙新任禮。又對堀切。加藤兩次官叙禮。更伺候皇太后陛下其他各宮家而陳謝。已乃入督府東京出張所。引見出張所員。一場訓辭。其大要如左。本日已發令。奈臺灣尙不知。無可言具體的抱負。現下重大時局。向來沈睡國民。今須覺醒。明治大帝御治績。舉國齊起之機運發生。吾儕當統治責任者。須體此意精勵之。由來臺灣爲天然富源之地。於各種意味。固屬重要地點。宜更發揮眞價。又余尙未知臺灣。按來十八日東京啓程。途中參拜伊勢。桃山御陵。二十日由神戶出帆。亞米利加丸赴任。及早巡視島內也。

太田總督 十四早歸北

太田總督。[illegible]縱。十四日午前六時十九分歸北。臺北停車場有木下前長官。督府各部局長。平山臺北州知事其他迎送。

在滬邦人及外人各銀行 不受中國諸銀行紙幣 中央及中國實業兩銀行滾票

十四日上海電。國民政府。決定至昨年末。停支公債母利。兌換準備約半額(參者七割)所有公債之中。國各銀行。紙幣價值。影響莫大。正金。三井。其他邦人銀行。自本日起。除中國銀行。交通銀行兩行外。凡中國通商。中國實業。中央。四明。中南。浙江實業。各銀行紙幣。概不受付。國民銀行。香上銀行。諸外國銀行。亦同態度。中央。中國實業各銀行。十四日朝來。咸遭級浸滾票云。

溪湖信組總代會 改選役員

員林郡溪湖信用購買販賣利用組合。去十三日。在組合會議室。開第九回通常總代會。監督官廳。有石井員林郡守。深谷勸業課長。高橋。郎兩技手列席。總代員並各役員就席後。組合長楊本氏就議長席。午前十時開會。就各協議事。審議中。初質問猛烈。后則順調。至終極呈靜肅。通過各案。此入理事補缺選舉。及監事全部改選。票選結果。當選者如左。鐘鳴四下閉會。

理事當選者 楊海桐氏(新)
監事當選者 楊呂泉氏(重)
同 楊 燕氏(新)
同 王 戶氏(新)
同 楊 三氏(新)
同 蔡長壽氏(新)

高雄自動式電話 按來月一日開通 對加入者及公衆說明用法

高雄郵便局。爲昭和五六兩年度繼續事業。架設本島最初自動交換式電話。該電話交換室。及其他設備。業已就緒。豫定來二月一日開通。高雄局。當開通前。先派技術員。對各加入者。詳細說明使用方法。期辦法徹底。又更對一般。廣宣傳化。撒布宣傳圖及宣傳單。訂來十六七兩晚。在第一小學校。二十晚在第二公學校。二十三晚。在第二小學校。映寫宣傳影片。亦在會場置模樣交換機。說明使用法。更懸賞募集使用法。又電話開通後。再派係員對加入者。就實際的說明。期使用圓滑。該自動電話開通。該局電話總加入數約一千百九十一人。稱本島第二位。去十四日午前十一時。招待市內業紙者。在交換室。由山下局長。對新加入者並一般公衆之機械宣傳等。述一場叙禮。片山工務課長。就使用方法其他。詳細說明。然後一同。觀覽機械室而散云。

民雄信組 模範總會 不似他處較鬧

嘉義郡民雄庄信用組合定期總會。十四日午前十時半。在同庄公學校講堂開會。有臺南州勸業課藤木屬。嘉義郡長。谷川庶務課長。橫川商工主任。其他來賓組合員九百六十八名中八百四十一名出席。許組合長叙禮。及報告狀況後。以劉書記報告財產目錄及貸借對照表。監事報告監查經過。次入議事。而本期配當八分。各照原案決定後。以劉新懷劉雞生二氏當任。理事二名補缺選舉。議終藤木屬。長谷川課長。前後訓話。並就組合之精神講談。正午閉會。

北港郡產組總會日程

北港郡九日午前十時頃。招集郡下各信用組合長。及主席書記。在同郡會議室。磋商各組合定期總會日程。決定如左。十八日元長。▲二十日頂蔴松。▲二十四日北港。▲二十六日口湖等云。

兩蔗園發火 燒百萬斤 有放火嫌疑

北港郡北港街七間厝人蔡燐外六名。所有在同街樹子脚及水林庄土間厝蔗園。去十三日午後二時半頃。各同時發火。約燒失甘蔗百萬斤。至同三時頃鎮火。當局疑有放火。目下嚴重取調中云。

大甲郡番子寮南埔 漁舟顚覆慘事詳報

臺中州大甲郡清水街高美字番子寮及同郡大安庄南埔二村漁戶。去十二日。午後七時餘。有十數艘漁船。出赴洋面。討獲潤復魚。在洋面。突遇怒風來襲。高美十一艘之中。四艘顚覆。乘組員四十多名中。鄭本。鄭嘐。林烏秋。林老炮。陳烏肉等五名。被狂風浪漂去。消息莫明外。有趙江松。趙士剎。其他或遭溺。或負傷。至嘔血等。凡十數名。幸遇救不死。又南埔方面。同夜亦有漁船顚覆。一名不知去向。此事一傳。家族及諸村民聞報。均傷悲不已。嗣後該村民。全部出赴洋面。搜索其屍體。至十四日。仍然消息絕無。亦大甲郡下未有之慘事也。

聞子被漂去 夫妻將服毒 幸由勸解始息

又上記陳烏肉等之漁船顚覆。烏肉父母聞知。悲傷之餘。擬行服毒同死。幸由村衆知覺。急往勸解始息。查聞彼只生一子。年方二十餘。豫定此舊年末欲與其媳結婚。不意吉未至。而凶先來。且本有業產。亦受水害。至是無所依。念生不如死。十分悲觀云。

竹山煙酒小 競技受賞

竹山郡下。客臘所開之煙草並酒各小賣人店頭。陳列競技會。由專賣當局審查中。此回發表受賞金及褒狀者如左。

煙草並酒	一等	竹山	周豐成
同	二等	同	協春
同	二等	鹿谷	黃文裕
同	三等	竹山	陳明治
煙草	三等	同	協和
同	三等	同	石養
酒	三等	同	北島
同	三等	社寮	吳晋興

外煙酒佳作者。計十二名。均授與褒狀。

社頭庄長提出辭表 庄民陳情請立後補 絕對反對移入庄長

員林郡社頭庄長蕭汝棟氏。日前向當道提出辭表。庄民聞及。急作成陳情書。推薦庄內新進人物四名。爲後補者。去十三日陳情代表委員劉木。蕭昌垣。蕭請江三氏。攜陳重以下有力者四十名之陳情書。到員林郡及臺中州。向石井郡守並太田知事提出。向求當道尊重民意。述絕對不可起用外街庄人。聞其所推薦後補者如左。第一後補者高雅鳳梨會社長蕭源氏。第二後補者現任助役蕭東浦氏。第三後補者員彰自動車會社長劉金岳氏。第四後補者實業家潘主氏。

商銀無配 業績低下

臺灣商工銀行第四十三期定時株主總會。定來二十八日午前十時。開于臺北本店。同行純益金。近來每期減少。如四十一期即昭和五年下半期。利益十五萬五千八百八十圓。四十二期減爲十五萬四千九百八十七圓。本期因行內所有公債下落。一般不況深刻。益金遂降爲十[illegible]

竊本島人服 變裝涉溪

十三日午後三時。霧社行臺車沿線獅子頭駐在所前。第十三號腦寮。有晒日之本島人上衣。及褲。被逃走蕃竊去。變裝涉眉溪。逃往對岸。爲同腦寮兒童發見報告。各方面搜查隊員。遂與來援之伊藤理蕃課長磋商。在獅子頭駐在所。置搜查本部。霧社分室。亦來應援。開始搜查。然在蕃地森林中。殊難發見。[illegible]

入院中巡查 參加搜查

眉溪駐在所勤務坂元巡查。數日來因染瘧疾。入埔里街豚久醫院。十三早。該警察課。偵知蕃人逃去。乃跑歸醫院。改换制服。參加入搜查隊。爲一同所感嘆云。

脫棄蕃衣 遁入霧社

先是當送加彌社蕃丁提毛薩賓。伸手將鎖剝去。偕其餘蕃人七名。排尿逃出之際。被西田巡查。急大呼蕃人逃去。警察課接此急報。辦務中之大島名手兩巡查。赶到留置場入口。對蕃人五名。加以叱責。再拘入場內。其餘二名。已開宿直室[illegible]。往使所後。二巡查。協力張同地。於眉溪駐在所。置搜查本部。極力搜查中。追至郡役所構內。捕住二名。唯前記提毛薩賓。竟乘暗夜逃去。實藏寺警察課長。澤井郡守。聞此。相顧失色。急到警察課。對全警察官。集非常召集。嚴重搜查。該逃走蕃。由郡役所後逃至能高寺附近。自知其紅毛絲上衣。易被發見。乃脫棄在臺車發著所附近甘蔗園。然後直逃往故鄉之霧社。警察官五十餘名。雖極力搜查。然終不得。空過一夜。[illegible]

鹽船擱淺 投鹽海中獲救

臺南市安平街林松所有唐船一艘。去十二日。載再製鹽四百袋。欲移動出港。不圖被狂浪捲至。遂被捲去。至同港南端。至危急時。不得已。乃投擲二百八十餘袋於海中。製鹽會社。又以其頻陷危險。乃派發動機安平丸出爲救援。始得離淺。聞損失額約三百餘圓云。

內外。今則降爲一圓五十錢內外云。

送別晚餐 明大野球選手 開于鐵道旅館

本社主開之明大野球選手送別晚餐會。去十四日午後六時半。開于鐵道旅館。起叙首由本社河村社長。述送別慰勞之辭。次爲一行祝健康。舉杯乾杯。對此岡田監督。起述謝辭。至午後八時。宴撤。撮影紀念。終則映寫活寫。至同九時散會。又一行。偕岡田監督。搭十五日午後一時五十七分發北驛發列車往基。就歸京之途云。

悲觀失職 投軌道自殺

臺南驛。去十三日下午七時五十五分。發同驛第十四號機動車。駛至同市齊町附近。突然有一本島人男躍入軌道。被轢死。臺南署高井司法主任瀨川。齋藤兩警部補。接報急赴現場檢證。判明同人係住同市末廣町人。柴海參。年二十三。同市白金町文具店員。去十一日。被免職。既同人遺書略謂。因失職悲觀。及近事遊蕩侵用店款。無力償還云々。

高工開校紀念

臺南高工學校。去十五日適値該校開校一週年紀念日。當日停課。開放一切任人縱覽。

借黃牛一頭 轉賣被告訴

員林街萬斗人陳聰林。襲對同街大億人張明意。借黃牛一頭。陳將該牛。轉賣他人。晦其踪跡。日前被張探知。提出詐欺告訴于員林郡云。

宜蘭

鄉軍會期

在鄉軍人會宜蘭分會總會。訂十七日午前八時半。開於宜蘭公會堂。式後開茶話會。及種々餘興。

信組日程

宜蘭郡下信用組合中。左記兩組合。豫定照下記日程開總會。一月十六日午後一時。於礁溪公學校講堂。礁溪信用組合。一月二十四日午後一時。於宜蘭公學校講堂。宜蘭信用組合。

新竹

定獎勵區

竹東郡下。適於種柑之土地。其面積三千三十一甲。新竹郡下。面積二千九百八十九甲。兩郡當局。按本年春初着手。以普遍的。肥栽桶柑。乃由竹東郡下。指定竹東。芎林。橫山。峨眉。寶山。北埔等六庄。爲種柑獎勵區。新竹郡下。指定香山。六家。新埔。關西。湖口共五庄。爲栽柑獎勵區云。

庄協議會

新竹郡紅毛庄協議會。訂十四日上午九時。起開於庄役場。同庄七年度歲出入豫算。萬七千百六十一圓。比前年度豫算。增加二千二百二十圓。是因新規事業費增加。重要者按千圓。架設山崎新庄子間橋梁。按二百圓。爲紅毛港築港之促進庄費。以外九百二十圓。充產業施設費等云。

考運轉手

新竹州保安課。去十一日上午九時。對自動車實地運轉之合格者九名。在州總學術講習室。執行筆試等云。

殘金寄附

新竹島人商店聯之两友會。以客臘三十一日之決算。尙剩景品券之贈呈物品。乃將散品換算價金。尙剩十二圓四十九錢。即時向新竹方面委員本部。寄附爲慈歲救貧民之救濟費。

臺中

敎育研究

臺中州主催。敎育實際化研究會。訂十六七日兩日。開於東勢公學校。今井內務部長。及山口敎育課長。均欲臨席。

舉安座式

臺中佛敎會館。十五日午前十時。舉行敎主釋尊成道會。並新彫佛像假安座式。善信男女多數參列。

彰化

協議會期

彰化郡下街庄豫算。自客歲末。查定完了。依左記期日。開協議會。一月十六日芬園庄。十七日南郭庄。十八日花壇庄。十九日大竹庄。二十一日福興庄。二十二日秀水庄。二十三日和美庄。二十五日線西庄。二十六、七日鹿港街。二十八、九日彰化街。

產組日程

彰化郡下各產業組合通常總會期日。決定如左。福興信組一月十五日。線西信組同十六日。白沙信組同十七日。彰志信利組同十八日。彰化利用組同[illegible]

會

▲十九日。鹿港信組同二十日。嘉義購販信組同二十一日。彰化畜產購買組同二十二日。芬園信組同二十三日。秀水信組同二十四日。振業信組同二十五日。

▲劉啓祥氏。訂來二十三日起三日間。在本社三階開個人洋畫展覽會。作品約二四十點。氏新營郡新營庄人。青山學院。東京文化學院出身。二科展入選者。

▲[illegible]歌及樹林。十三日在柑園。各開農事講話會。[illegible]

▲臺中檢米指定倉[illegible]合公司。訂來十六日[illegible]後五時。在該事務所。開[illegible]

▲新竹州第八回實業敎育研究會。訂十六十七兩日。開於大湖農補學校。當日議決實業敎育研究者如左。蔬菜栽培 新竹市 林錫[illegible] 水稻插秧 新竹郡 大石[illegible] 栽培[illegible]

▲嘉義武德會武術開始式。訂十六日午後一時。在武德殿執行。式後。有柔劍道分紅白軍比賽。

▲北港郡敎育係。主催郡下小公學校兒童聯合學藝會。定十七日午前八時起。開於北港公會堂。出會兒童約五百名。

▲臺南州敎育課主催第三回州下中等學校生武道大會。定十七日午前八時半起。在嘉義中學校演武場舉行。

人事

▲新竹州豬股知事。爲列席大湖公學校州主開之第八回實業敎育研究會。併視察大湖郡下產業。十六日起三日間。出差大湖郡下。

▲東京地方裁判所判事呂阿膺氏。搭十五日出基隆港便輪歸任。

▲臺北市役所財務課書記陳有生氏令先祖母吳猫人。去十三日仙逝。享壽八有十六。卜來十八日午前十時。于淡水自宅出殯。

▲新竹中學生鈴木元廣。以暑假被傭爲臨時雇之收入金十圓。十一日向新竹在鄉軍人會。寄附爲兵器獻金。又竹市南門外內地人族亭。八千代之藝妓小町。此回受料理組表彰。賞金一封。不入私囊。去十二日向在鄉軍人會。寄附爲兵器獻金。

臺灣日日新報

井上英語講義錄

英語は「井上先生」に

眼と耳からの講義錄！

一月新學期 學生募集

本校進則呈見

東京市麹町區富士見町九 井上通信英語學校 振替東京三〇二八八番

デルビー

●大發見せり

胃腸病はデルビーでなほる

新發見のデルビーは如何に頑固の慢性胃腸加答兒や赤痢病其他胃腸の弱き人、大便に血液や膿汁の樣な物を混じ下腹しぼり、しくしくと痛み一日に四五回多くは數十回の下痢に苦しむ人、胃の痛む人に至極適當な理想的靈藥であります、諸君希くば世上有り觸れたる誇大なる廣告其他の方法にて賢れる從來慣用の藥類と同視する事無く論より證據、品質本位で定評あり飛ぶが如く賣れるデルビーを服用して永年の病苦もけろりと治し健康體となられん事を推奨致します又人助けの爲め他人にも知らせて下さい

全治者の實話

神代圓太郎

デルビー定價

本舖 信生堂 森田藤吾 臺北市榮町四丁目

代理店 臺北市本町 資生堂　臺北市新起町 山陽堂　臺北市榮町 廣生堂

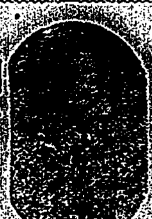
全島到る所の各藥店にあり

生活合理化 婦人文化大講演會

實演 山野鹽澤兩女史の美容と美裝術公開

講壇を飾るこの現代女流第一人者

生活研究に於ける女博士 如何に「生」と「性」とを愉快にするか



「とても素晴らしい」と云はれる尖端的服裝美の實地指導

まづ南の國臺灣に開催

會費だけのお土産 美顏白粉化粧箱進呈

生活合理化・婦人文化大講演會 プログラム

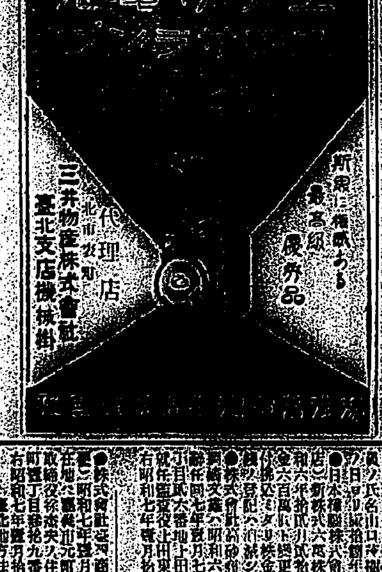
家庭教育の刷新		塚本ハマ子先生
未定	醫學博士	倉岡彥助先生
近代女性美の構成に就て		山野千枝子女史
佛蘭西人の内的生活に就て		鹽澤沙河女史
生活合理化と母性愛		翠川紋可女史
未定		小出政子女史
獨唱	聲樂家	南部タカネ女史
良妻賢母主義と近代婦人	小說家	生田葵先生
情操美と眼に就いて	醫學博士	宮原武熊先生
一九三二年の婦每の新運動		恒任寅男氏

主催 婦人每日新聞社　臺北市役所　臺灣日日新報社

後援 臺灣新聞社　臺南新報社　臺谷順天堂　桃磐生命保險株式會社　常 株式會社 美顏白粉本舖　新高製菓商會 新高鳳船チユウインガム本舖

各地印刷所にあり 星名刺

實用的 三ツ車印タオル 發賣元 大阪 田中商會



廿円の資本で儲るコナ石鹸

生徒募集 第一年級 出願期日 三月末日

日本自動車學校

理想的の高級酒

洋服特價提供 モーニング オーバー

財政更生の途を圖れ 政府の積極的新政策に期待

對日國交斷絶
南京政府宣布に決定
十八日か十九日を期し

【上海十五日發電通至急報】確聞するに南京政府は來る十八日又は十九日を期し對日國交斷絶を宣布する事に決定したと

對日及對外宣言文 陳友仁が起草に著手
聯盟に對し制裁規定適用に依り日本封鎖を提議に決定

【上海十五日發電通】國民政府は特別事情の發生せぬ限り來週早々日本に對し宣戰布告を伴はざる國交斷絶を宣布することに決定し外交部長陳友仁は右に關する對日及び對外宣言文起草に著手した同時に聯盟に對し規約十六條適用に依り日本を封鎖すべきことを提議するに決した

政府滿蒙開發の爲 積極的活動を決意
首相の訓示にその片鱗を示し 廿五日聯盟理事會で聲明

【東京十五日發電通】芳澤外相を迎へた現内閣は對支問題解決、滿蒙問題解決にその第一歩を積極的に踏出すこととなつたが犬養首相が十四日地方長官會議に於て國際既存條約の尊重、門戸開放に依る滿蒙平和郷の建設に依り多年支那內亂の蹂躙に恐怖せる人類の避難所を築かんとする博愛の大業を高調せるは實に現內閣が幣原外交の姑息徴溫を棄てて滿蒙開發の爲め積極的に働きかくる事を宣明し强硬な決意を表明したもので十四日外務省が滿鐵並行線禁止日支密約を公表せるもこの既存條約尊重の要求を裏書したものと見られ支那側が我督促に拘らず不誠意を續くるに於ては我獨力を以つて解決に當るを躊躇せず從つて日本軍撤兵問題の如きも人道的立場より必要なき限り駐屯を續くる外なし、この態度で東亞平和確立の爲め積極活動を起す事となつた、即ち犬養首相の十四日の訓示演說は帝國外交轉回の片鱗を示したものでその詳細は二十一日議會に於ける芳澤外相の外交方針演說に徹底さるべく又二十五日開會の聯盟理事會劈頭日本代表に依り中外に聲明される筈である

米國笛を吹けども 他の六ケ國は踊らず
九ケ國條約引用の通牒問題

【ワシントン十四日發聯合】米國務省は去る七日九ケ國條約を引用し日支兩國の注意を喚起せる通牒を廚除の調印國英、佛、伊、和蘭、ポルトガル、白耳義の六ケ國にも送つて各國がアメリカと同樣の行動に出てることを慫慂したが、今日までのところ和蘭政府からの回答を受けたのみで他の調印國からは公式通牒を接受しない、併して和蘭政府の回答は米政府と同樣行動に出ることを欲しない旨通告せるものである

宇垣朝鮮總督は更迭の要なし
首相の肚が決まり 總督訪問を取止め會見せず

【東京十五日發電通】宇垣朝鮮總督の進退問題に關し十五日午前十時よりの閣議前犬養首相は拓務大臣と懇談の結果、宇垣總督を更迭せしむる要なしと云ふに決定した、從つて犬養首相は午後宇垣總督を私邸に訪ふ豫定であつたが取止め會見しないこととなつた

政務總監の進退問題は解決濟
宇垣總督語る

【東京十五日發電通】宇垣總督は十五日午後四時二十分犬養首相を訪ひ歸任の挨拶を述べ懇談四時四十分辭去したが次の如く語る

政務總監の進退問題に就て種々放送されてゐるが今井田君は自分の股肱と入代つて上京する、自發的に辭表を出すことはないからこの問題は解決濟と思ふ

總督は十六日午後一時東京驛發列車で歸任の途に就く筈

御講書始の儀
嚴かに行はせらる

【東京十五日發電通】宮中御恒例の講書始めの儀は十五日午前十時から宮中鳳凰の間にて天皇、皇后兩陛下出御の上嚴かに行はせられた此日光榮の進講者京都帝大教授吉澤義則博士は和書、安井小太郎氏は漢書、東京帝大教授矢部貞治博士は洋書を御進講申上げ、十一時予式を終られたが陪聽者は東大教授等及び山川健次郎男、一木宮相、奈良侍從武官長等であつた

安達氏の復黨を 清浦伯斡旋
熱海から歸京して

【東京十五日發電通】清浦奎吾伯は熱海に靜養中の所十五日朝歸京したが右は安達前內相の民政黨に復黨せしむべく斡旋の爲めであり、この爲め近く伯は櫻內幸雄、山本達雄男等と會見懇談するものと見られてゐる、而して民政黨內で安達氏の復黨に強硬に反對してゐる井上前藏相等が伯の斡旋でその感情を緩和にしても緩和すれば安達氏の復黨問題は漸次具體化するものと見られてゐる

直接交渉の開始說否定
陳外交部長

【南京十四日發電通】外交部長陳友仁は十四日記者團に對し日支直接交渉開始說を否定した、即ち右に依り南京政府の對日方針は一變せることを明示するもので、今の所我國と直接交渉を開始する意思なきを示すものである

芳澤外相から就任挨拶
定例閣議

【東京十五日發電通】定例閣議は十五日午前十時より首相官邸に開會芳澤外相より就任挨拶あり、大藏商相は上海紡績のストライキに付き、荒木陸相は滿洲方面で昨今ラヂオを通じ支那語、朝鮮語、ロシア語で各種放送を行つてゐる狀況を報告し、十時五十分散會、閣議後鳩山文相は引續き兩相と懇談中のため山本、鳩山兩相は旅行中で何れも缺席した

臺灣統治の重點は やつぱり內臺融和だね
朝日丸で離臺した 木下前長官語る

【基隆電話】木下前長官の朝日丸船上の見送りも盛大を極めサルンは鐵道ホテル送別宴の流れそのまゝのくり込みで大入滿員、各局長を初め臺北基隆の各官衙長及民間主要人物を網羅し、人ごみの中であつた、松本新長官に依て一同歡送の挨拶が押すな／＼の騷ひで……

木下氏「言葉は古いがやつぱり內臺融和だね、爲政者は常にそこに政策的基礎を築き上げる用意がなくちやいかぬ」

記者「糖業問題に對し所見如何」

木下氏「利益糖の處分は生糖の例に鑑み重大なる懸案であるが府としては精製糖のパーセンテイジを八十パーセントに下ることに折衝大藏省とも打合せてあるが、さうするゝ爪哇糖と對抗する事が出來て割安にもどし／＼消費されるやうにならう」

記者「今後貴下の身の振り方は」

木下氏「當分東京市外杉並町高圓寺六五八に落着く辭表は暇つてすぐ出す、町會議員にでもなるつもりだ」

と愉快に談笑してゐたがサルンで記者と別れる時夫婦きり道南邸な御用立ですねと云つたら

我輩は何時も是だから身輕なのだ

とさつさと立つてサルンを出て行つた

官民合同で 前長官の送別會
參會者約四百名

十五日臺北鐵道ホテルで官民合同の前長官送別會……

新舊長官の事務引繼ぎ
十九日神戶で行ふ

平塚新長官は十八日東京發赴任の途につくが十五日臺北發上京の途についた木下前長官と神戶にて十九日會見同所にて事務引繼ぎをなし前長官は直ちに上京新長官は二十日神戶發のアメリカ丸にて來任する豫定であると

木下前長官臺北出發

木下前長官は鐵道ホテルに於ける送別會より直に臺北驛に向ひ夫人と共にモーニング姿にて一等車に乘り込み午後一時二十八分發で出發したが驛頭には官民及び民間の主なる人々が見送つた

統治の功績は永に光輝を放つ

不正なりとした事は

首唱に

木下氏から挨拶電
本社社長宛

艦艇派遣費 追加豫算として大藏省に要求

【東京十五日發電通】海軍は滿洲事變に依る艦艇臨時派遣費として百八十萬圓の追加豫算を十五日大藏省へ要求した

米政府への わが回答
十六日手交

【東京十五日發電通】米國政府の照會に對する帝國政府の回答は十五日手交の豫定であつたが芳澤外相が多忙のため十六日フオーブス大使の來訪を求め手交することとなつた

鐵道省の 人事異動
けふ決定の筈

【東京十五日發電通】鐵道省の人事異動は十六日の閣議で決定される筈であるが……

依願免本官
依願免本官(各通)
監察官 田中信良
東京鐵道局長 吉田浩
仙臺鐵道局長 伊庭彰一

右の後任は左の如く同時に決定する筈

任經理局長(二等) 經理局會計課長 工藤義男
任仙臺鐵道局長(二等) 工務局改良課長 木村芳人
國際觀光局長 新井堯爾
任東京鐵道局長(二等) 運輸局長 中山隆吉
任監察官(二等) 運輸局旅客課長 日淺寛
任運輸局長(二等) 文書課長 佐原憲次
任國際觀光局長(二等)

後藤司令官を 總督が招待
十六日晩餐會

太田總督は任地へ赴任の途次十六日臺北へ立寄る新任馬公要港部司令後藤少將を官邸に招待して晩餐の宴を張る

陸軍關係の 貴院議員招待
陸相が十四日に

【東京十五日發電通】荒木陸相は十四日午後五時から官邸に貴族院……

高雄昨年中の 魚類水揚高

【高雄電話】高雄港昨年中の魚類水揚高は七百十六萬三百五十九グラム價格は三十九萬三千二百五十六圓にして前年に比較すれば數量において一割六分、金額に於て二割五分の減少を見てゐるが……

土方成美教授 奉天へ向ふ
十五日離臺

東京帝大教授土方成美氏は十四日を以て臺北帝大に於ける講義も終つたので十五日出帆の朝日丸にて或る種の用務を帶びて奉天に向つた

米大統領候補 フーバー氏に指名發表

【ワシントン十四日發聯合】……

臺北州豫算 十六日頃認可

昭和七年度の臺北州豫算は十三、十四兩日に亘り內務局で審議をなし十四日後を以て殆ど審議を終つたので內務局ではさきに……十五日は內務局で再審議を行ふところがあつた……多分十六日頃小濱內務局長代理の決裁を經て認可される段取である

八田、荒木兩技師 竹崎庄下視察

【嘉義電話】總督府土木課八田、荒木兩技師は十八日より新港郡竹崎庄一帶を視察し十九日八掌溪の各堤防及び排水狀況を視察の上二十日臺山頭へ向ふと

大和丸より

督府辭令

人事

(シナチク)

●龜甲又醬油● 最上醬油 ●香味第一 臺南 臺北 近藤商會

內科 外科 臺北市京町一ノ九 電二三五三番 入院隨意 板谷醫院 醫學博士 板谷丑市

●洋酒專門 臺北市本町 伊田商店

本日肉賣デー (肉類)一割引 內地肉三十五錢 鳥伊

臺北 白川館 公園前

購買公告 臺灣總督府內務局

當座小切手紛失 臺灣商工銀行

獻金―國民的義擧に 競つて奮發の地方民

内地人、本島人の區別なく 臺南州では豫定の倍額

【臺南電話】本島軍の國防に關する兵器獻金については既報の如く在郷軍人分會は主體者として……

屏東郷軍分會員の 兵器獻納義金募集

總動員で懸命に活動

臺灣を去るに臨み

馬公要港部司令官 湯地海軍中將談

◇…敎育……

◇…秀才……

◇…確信……

◇…奮闘……

世界的記録を作つた見事な大甘蔗園（がらんびん行參照）

高雄名所 壽山の自動車道

海岸廻りも開通

地方改良講習會 出席者

屏東街協議會

本年度新事業

がらんび行

總督に同行して…（下）

葵門冬生

タロコの緋ざくら　來る二十八日の大祭を前に早くもほころび初めた太魯閣佐久間神社境内の緋ざくら

臺中でも 水戸訓導追悼會

十九日公會堂に開催

臺中聯青年團結團式

嘉義市でも 獻金に協力活動

民雄信用組合總會

旗山郡下 蕃地道路

二月中に完成の見込

臺南署員の 非常召集

拂曉の發火演習

桃園街協議會

十五日開催原案可決

臺南高校創立記念日

將來は盛大なる記念祭を擧行

臺中に獸魂碑

臺中州自動車協會

屏東飛行隊 新入營兵到著

空にはお手のもの 歡迎飛行で賑ふ

臺中市内 小公學校

兒童募集

大屯郡の 各種品評會

褒賞授與

臺南末廣公校 音樂會

馬公の入營兵

臺中實業協會 評議員會

屏東圓卓

花蓮港ニュース

大溪

屏東

最新設備完備 病室 耳鼻咽喉專門 鹿沼醫院 醫學博士 鹿沼政雄 臺南市大宮町 電話七四四番

内科・外科・産婦人科・歯科・レントゲン科 同生病院

婦人病の徹底的治療に 中將湯は古今を通じての第一人者なり ―又― 男女にかゝはらず 感冒に特効あり

主効　定價

津村順天堂

淋病患者に急告す

ブラオン銀ケンゴールの發見

前東京吉原遊廓吉原病院長佐藤榮先生の努力

九州帝國醫科大學旭憲吉博士の發表

總て淋病に感染して、一定の期間を經過すると自覺症狀が少なくなり、爲めに雜務に追はれ根治する事の出來ない、姑息的な手段を選ぶやうになり、遂に多數ある內服賣藥に賴り、疼痛排膿等が止まれば、全快と誤認し、その儘放任してゐる內に、再發又再發を繰返して、終には淋病は不治なりと諦め、或は何等かの機會に攝護腺炎、又は副睾丸炎或は關節炎の併發を起し、或は罪なき婦女子に感染し、家庭の悲慘事を惹起せしむる等取り返しのつかぬ結果となる人が餘りにも多いので、實に氣の毒に堪へぬ次第であります。之れ一つは從來淋病治療に對する信賴すべき特效藥がなかつた缺陷にもとづくものであります。今まで淋病藥で、發見と稱するものは多數ありますが眞に學術的に見て、醫學上の新發見なる言葉を許し得る治淋劑は殆どありませんでした。

見よ！この激賞！

昭和六年四月號婦人俱樂部(自一八二頁至一八五頁四頁)の記事で効力絕大なる「ブラオン銀」の發見として發表せられ、昭和六年八月號講談俱樂部及び富士等の記事に『ブラオン銀』ケンゴールの合理療法として發表せられ尙昭和六年七月號現代及び雄辯等に代理部推奨として五頁に亙つて發表せられ、昭和六年五月號主婦之友(四頁)に於て淋病治療に强大なる效果ある『ブラオン銀』の發見として激賞に激賞を重ねられし記事を發表せられ、昭和六年六月號文藝春秋及びオール讀物號(自三六〇頁至三八〇頁)の記事で淋疾に卓効ある「ブラオン銀」ケンゴールの發見として發表せられ、昭和六年七月號婦人公論及び中央公論に代理部推奨として五頁に亙つて淋疾を根本から治す『ブラオン銀』ケンゴールの發見として發表せられ、昭和六年七月號通俗醫學(自七六頁至七九頁四頁)の記事で淋菌を根本から死滅せしめる『ブラオン銀』の發見として激賞に次ぐに激賞を以て發表せられ、昭和六年七月號經濟往來(自一八一頁至一八四頁四頁)に亙る記事を以て淋疾治療に偉大なる效果ある『ブラオン銀』の發見として發表せられ、昭和六年七月號健康の友(自一頁至四頁)に五頁に亙る記事で淋病を完全に治す『ブラオン銀』ケンゴールの發見として發表せられ、昭和六年七月號婦女界(自六一頁至六四頁四頁)婦人世界(自一七六頁至一七九頁五頁)及び健康時代(自一一八頁至一二一頁四頁)に於て淋病を根本から治す『ブラオン銀』ケンゴールの發見として發表せられ、其他實業之日本七月一日發行、文藝俱樂部、實業之世界、講談雜誌等に於て激賞に激賞を重ねられし記事を以て發表せられ、昭和六年八月號健康之光(自一頁至四頁五頁)に亙る記事を以て淋病を根本から治す『ブラオン銀』の發見として發表せられ、帝國與信、日本與信日報に於て四日間に亙る連續記事を以て淋疾治療に卓効ある『ブラオン銀』發見さるとして揭載せられ其他各雜誌各方面で推奨に次ぐに推奨を受く。

臨床醫家は斯くの如く證明す

醫學士 遠藤英三郎

診斷 慢性淋毒性尿道炎

患者 高木某(四十一歲)

既往症 患者ハ大正參年頃淋疾ニ犯サレ一時治癒シタル如クナリシモ其後大正九年頃ヨリ殆ド每年ノ如ク再發シ時トシテハ二三ケ月ノ長期ニ渉リ多少ノ排膿アリテ種々療法ヲ試ミルモ根治ニ至ラズ再發ノ度每ニ苦惱ラ感ジ診察ヲ需メラレタリ。

現症 患者ハ、本症再發初診時自覺症トシテ排尿困難、尿意頻數尿道全部ノ疼痛並放尿時ノ疼痛ヲ訴ヘ指壓スルニ少量ノ膿ヲ漏シ檢尿スルニ多數ノ淋糸ヲ認メ前強ク溷濁ス顯微鏡下ニ明カニ淋菌ヲ檢出セリ。

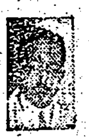
療法 罹部ニ「ケンゴール」ノ尿道注入ヲ試ム、朝夕二回(一回〇・五瓦)ノ注入ヨリ初メタルニ一週ノ終ニ於テ淋糸ノ減少ト共ニ自覺症減退ヲ認メタリ第二週ヨリ漸次輕快シツツ第四週ノ終リニ於テハ淋糸全ク消失シ排膿モ停止シ檢鏡スルモ淋菌ヲ証明シ得ズ尿モ清澄シタルヲ以テ治療ヲ止メ觀察スルニ再發ノ徵候ナシ依テ茲ニ全治ノ診斷ヲ下ス。

藥効 本患者ノ如ク數年ニ亘リテ反覆再發シタル難症ガ唯本劑ノ注入ノミニテ斯ク短時日ニ全治シタルハ余ノ經驗例中殆ド其ノ比ヲ見ズ、ソレヨリ引續キ他ノ患者ニ付キ本藥劑ヲ試ミルニ殆ド全治或ハ輕快ヲ見タリ以上ノ實驗ニ徵シテ本劑ハ併發症ノ憂ナク淋疾ニ對シテ有効適確ニ治癒ニ導キ成績優良ナルモノト認ム。

醫學士 畔高定行

診斷 急性淋疾

[illegible]



醫學士 小林包次

診斷 慢性淋毒性尿道炎

[illegible]

感謝の聲

發表後間もないのですが、全快の感激に滿ちた禮狀や感謝狀が日々机上に山積の有様であります。紙面に限りがありますので一々揭載出來ませんが左に揭ぐる書狀は名前以外は巷間にあるが如き詐欺的作り事でなく一字一句が原文の儘であります。

發表後間もなく向ふ日々机上に山積する感謝狀!見よ、此の感謝狀!

◆同病者の友にも

東京府下和田町 大川 [illegible]

[illegible]

◆愉快に活動

東京府下本田町 田邊吾一

拜啓小生今日まで慢性淋病に惱り服藥注射療法等を試みたるも何れも一時的にして數回再發し不快なる月日を過し居り候處本療法を奨められ約四週間の「ケンゴール」の使用に依りて今は全く健康となり再發もせず平常愉快に活動致居り候本療法は其の效果の强大なると使用法の極めて簡單なるとは岩々素人の業務の傍ら出來得る療法として最も有利なる特色であつて自己の喜びのあまり同病者を探し求めても本療法をお奬め申し度く思ひ居り候小生全快致し感激に滿ちたる心を披瀝して感謝の意を表する次第に御座候 敬具

◆難症が十日で全治

宮城縣白石町 今村茂作

拜啓陳者小生淋病と數年慢性淋疾の爲め永く病院生活を致し居り候へ共全治の見込みなく閉口致し居り候處「主婦之友」に揭載相成候「ケンゴール」を發見、早速注文仕り候處、幸にして效果顯著にして僅か廿日間の使用を以て、お蔭様にて全治致し、其後二十五日も經過し酒ビール等も飲用致し、又自轉車にて數里の所を走致し候へ共何等苦痛なく、一重に貴所の御蔭と感謝致し居り候

◆拭ふが如く

宇都宮市西原町 澤村恒次

前略貴社御發賣の治淋藥ケンゴールにて斯くも猛烈な急性淋疾も拭ふが如く自覺症全く消え何等尿に淋糸を少しも見なくなりました。全治したものと思ひ二十瓦の藥品は何は餘り使つて居りますので一日一回尿道注入を致して慢性移行を豫防し度いと思つて居ります。重ねてこゝにお禮申上げます。

◆薄紙を剝ぐが如く

東京府下代々幡町 井田喜[illegible]

拜啓、私事數年來淋疾に苦しみ永らく治療を行ひ恢復効果捗々しく無之あらゆる治淋藥を服用せし

[illegible]

權威ある專門醫家の「淋病と治療」といふ患者の爲めになる本を無代で進呈しますから發賣元へ御申込下さい

治淋界の一大革命

九州帝國大學醫學部の旭博士が、學界に發表せられた所說中に「淋病は內服藥のみによつて全治するものに非ず、適宜なる局所療法によつてのみ、その目的を達する事を得。」と斷言せられて居りますが、これは實に斯界近來の動かすべからざる、定說ともなつて居ります。尙注射藥等も、多數發見されて居ります、が、効果見るべきもの少なく、現在に於て淋菌に對する殺菌劑は、何としても根際の絕無なるに屬する狀態であります。

淋病は內服藥で治らぬ

旭博士の說によりますと「內服藥で今日最も多く用ひられて居るものは、白檀油或はバルザム類、ザロール、ヘルミトール等で之等は往時殺菌力あるが如く考へられてゐたが、現今では尿に殺菌力を附與するものに非ず、單に疼痛を減じ、分泌物を減少し、幾分收斂作用あるのみ。」と論及されて居り、誠に肯定すべき說と申す者の所說であります。殊に內服の淋病藥、家傳藥と稱する賣藥類は、主として利尿藥劑が主劑となつてゐるもので、何等新しみも無く、病氣を一時治つたやうな狀態になすばかりで、つまり淋菌が殺せなかつたら痛み等が治つても淋病は治つたのではないのであります。

ブラオン銀の驚異的發見

前東京吉原遊廓吉原病院長として、十數年在任せられた、佐藤榮先生は同病院大多數の患者が淋病患者であり、而かもその餘りに悲慘な狀態を見るに忍びず、多數臨床上の實驗と學理に基き、苦心研究の結果、遂に强力なる殺菌作用あるブラオン銀の發見に成功せられ、行き詰つてゐた治淋界に、一大飛躍を與へ、難症頑疾の慢性淋病ですら、短時日に治癒の經過を取り、醫師も患者も共に驚異に打たれる有様で、淋病の治療は此のブラオン銀の出現によつて、治淋界に一大革命を招來するに至つたのであります。

猛烈な淋菌を根本から死滅せしむる

これが安全に些の危險なく、直接局所に作用して淋菌を死滅せしめる注入藥である點は、內服藥の時代を去つて注入藥の時代に移らんとする趨勢に鑑み、最も力强き指針とする處であります。本劑は殺菌力の强烈、消炎作用を有し、浸透性に富み、旭博士の所說に全然合致した、眞に合法的な殺菌劑で、此ブラオン銀を主劑としてこれに高貴の補佐藥を配合して、簡便で安全に一般に使用し得る局所治療藥ケンゴールを創製發明せられたのであります。ケンゴールの效果は各雜誌各方面から激賞に次ぐに激賞を以て

ブラオン銀研究部の一室

迎へられ專門大家の實驗報告に依つても如何に治淋界の福音として待望されたかが知られるのである。[illegible]

絶對安全な局所療法

ケンゴールが、最も特色とする點は、治療に際して[illegible]從來の局所療法藥として[illegible]く、使用に堪へないし、[illegible]殊に淋病者は[illegible]至一〇・〇瓦)を入れるのであるから[illegible]は、往々にして睾丸炎等の併發症を起することがあるから、[illegible]重ねて遂に發見したのであります。[illegible]ケンゴールは[illegible]

醫界の權威實驗推奨

ものであるから、洗滌藥等の如く藥液と共に、淋菌を後部に送り入れることなく、從つて副睾丸炎、攝護腺炎等を併發する如き憂いは絕對になく、反つて之等の併發症を豫防し得る作用があるから何人にも絕對に安心して完全に治療し得るのであります。御當研究所發賣のブラオン銀ケンゴールは、數年の間佐藤先生及臨床醫家によつて、多數の患者に實驗の上效果、副作用等の點は、充分に研究し、絕對に確信を得て發表したのでありますから、絕對の自信を以て安全なる事を保證致します。決して御懸念なく御安心の上御治療あらん事を希望致す次第であります。

豫想以上の成績

醫學博士 山田壽一

從來治淋藥として內服、注入、[illegible]效果の點に於ても[illegible]その大多數は[illegible]ものであり、然るに今回前吉原病院長佐藤氏が多年臨地臨床上の實驗と學理に基き創製せられたるブラオン銀「ケンゴール」はその主成分が治淋界の期待したる可溶性イヒチオール銀の製造を完成し優良なる治淋注入藥を創製完了に至りたるを以て早速之を臨地治療に試みたる結果豫想以上の好成績を收め從來に見ざる經過を短縮する良成績を得たるは予の滿足に堪へざる處なり、本劑は刺戟少く强大にして消炎の作用を有し淋菌に富み副作用を伴はず、臨床上著しき效果を收め得べきものと思惟す。要するに本劑は在來の治療其の他の點を悉く優良な經過を示し、醫家治療不便なる人の自宅療法として使用し、副作用のおそれなく佳良の效果を收め得るものである。

效力の適確

醫學博士 北井幾八

[illegible]

悉く快癒

醫學博士 山崎和雄

男子のナイセル氏が淋病の病原菌なるゴノコッケンを發見して以來、淋病についての病理が明瞭となり、その治療法も大いに進步し、[illegible]

取扱所

[illegible]

發賣元 東京市芝區三田通新町十二番地(電話高輪八三三四一八三三五)

日東藥化學研究所

振替東京三一九四二番

臺灣總代理店 臺北市新起町一丁目 電話三七八三番

ヒラノ藥局

藥劑師 平野文男

價額

二〇瓦入(約十日分)	三円八十錢	
五〇瓦入(約廿五日分)	七円	
八〇瓦入(約四十日分)	十円	
送料	內地十九錢	海外四十二錢

倉庫問題の渦中に拓務省も飛び込む

前長官の最後通牒案に中止命令

停頓するに至つた迄の經緯

本問題

外國船

『火曜會』

天然瓦斯問題で會合

倉庫問題につき平山知事から聲明書

今後は新規蒔直し

管理さ

開始し

督府の

二鴻林

拓務省

色めく傭船界

支那向穀物荷動き多く

爲替差益で助かる

再禁に

北洋材

積極的

大阪商船　大連航路に增配

滿洲に集貨網を張る

麻袋値上

一割程度

十二月迄の新式製糖實績

製糖高二百六萬五千餘擔

平均步留一割二分八厘七毛

鳳梨昂騰

活況を帶ぶ

豐橋米穀取引所

米の銘柄別清算取引認可

東京製糖

原料甘蔗購入問題　妥協交渉進む

蓬萊米大移出

小型貨車の排底

大型貨車の減噸扱實施

降霜による甘蔗の被害程度

調査中なるも相當甚大の見込

東西南北

商況　十五日

米況

臺米相場

大阪期米

東京期米

神戸期米

各地正米

東京短期

東京長期

大阪短期

大阪長期

神戸中相場

大阪綿絲

大阪綿花

橫濱生絲

銀塊

絲況

綿花

大連取引所相場

豆粕

肥料

登錄商標

たんせきぜんそく

龍角散服用者の聲

たんせき息災

龍角散

龍角散服用すべき人

(喀痰)たんにて常にゴホンゴホンと惱む人

(喘息)ぜんそくにてゼイゼイ息切する人

(流感)流行感冒より起るたんせきの人

(老人)老人又は病人の虛勞性より出るせき

(小兒)百日せき又はしかせきの小兒

定價

▽全國藥店にあり△

東京市神田區豐島町

本舗　藥劑師　藤井得三郎

作品の見方及び批判

陳清汾氏個展に就いて（上）

有島生馬（寄）

此の頃の作物は私には非常に珍らしい感を與へる、日本内地では勿論、歐州でもこれに似たやうなスタイルの建築を思ひ出されない、歐州の旅行でも私の見た限りではこんなスタイルはなかつた、或は南支那へでも行つたならば、此様のものが存在してゐるのであらう、私は夫れを知らないから何んとも云へないが

◇

珍らしいといふのは何も部分的な建築上の技巧から來てゐる感ではないやうである、部分々々は既に目に親しみのあるものである、ここでは光線と通風とか建築の根本的プランを支配してゐる點が特に目立つ、建築には既に出來上つた或るスタイルから更に生れるものと、要求される條件を眞剣に考慮として生れるものと自ら二つの型があるであらう、勿論この建物の場合は後者の一例である

光線と通風とか建物の基調をなしてゐる、この極めて實地的な都會の建築表現が私に新鮮な興味的なものを感じさせるのだと思ふ

◇

陽込みの少ない比較的に暗い中庭をめぐつて建てられた狭い間取りでそこには十二分に調和な彩光と通風とが計畫されてゐて暑は高く窓も少く、光線は暗く少く、壁が暗されてゐる、天井は屋根裏まで達るものもなく、室内の空間を極めて悠々と大切にしてゐる、それに装飾の色彩も白と黒との兩原色による或る配も強い色彩である

◇

これが陳清汾君の十五日から十七日までの當個展に與へ

られた會場の建物である、即ちその一文字に並んだ三室に六十點の油繪が陳列され、市民の來覧を待はじげに待つてゐるのである

◇

何故私が先づ第一に會場のことを擧げて云つたかと云ふに、この特別な建築物内で油繪を展覧されるといふ事は相應に困難なことであるからである、もしここに鋼欽とか、前田山などの花鳥帯でも陳列したとすれば、それは斷る敵な効果しか得られないに極つてゐるからである

◇

然るに清汾君の作品はこの突然として飾りのないやうな大きな室内にあつて、その効果が決して貧弱に見えない、これを云ひ換へると描写が大體ゆるやかで伸びくしてゐる、色彩は多彩といふほどでもなく、又強烈と云ふほどでもないが、相當の深みをもつてゐて努とらしさが少しもなく、數繪的

に流麗に溢れ出てゐる、その筆觸には獨特な放膽さがあつて、畫面に生氣を與へ、貧小と萎縮を防いでゐる、全體的の印象はどこか悠暢、春氣で、大陸的な感がする、これ等の特色がよく君の作品をしてこの特別な會場内でも立派な效果を齎す所以であらう、君等は先づ第一にこの點を注目して頂き度い、これと清汾君の作品の格式を認る上に重要な點である

◇

尤もれの作品の大きさは相當の手腕ひにしてゐる、陳列の繪は大體二十五號から三十號が多いミニヤテウルのやうな作品は一つもないのである、これも君の一つの態度である（續く）（寫眞は展覧會場—椅子の人は木下前長官それより左へ小澤、有島兩畫伯陳大水氏、陳清汾氏）

圖書館利用實話（三）

全島に亘り募集したもの

臺展の特選になる迄

【三等】臺北　郭雪湖

私は子供の時から、絵を描くことが好きで、若し出來ることなら良い先生について、しつかり勉強して、畫家として身を立てたいと願つてゐましたが、家庭の都合で思ふやうにもならないので、公學校を卒業した時、色々と考へた上、立派な繪に接することが多いといふので、繪師職となりました、そして、その仕事のかたはら、折りさへ有れば

◇畫筆を執つて樂んでゐました、かうした私にとつて昭和二年の、あの第一回の臺灣美術展覧會の開催は『自分のやうな無名の者の登龍門である』との嬉しい希望を與へられたのでした、『よし、自分は、正式の勉強こそしてゐないが、どうかして出品して見やう』と考へて、夏の初めから、一心に描き初めて、晩秋までに、たうとう三點を完成しました、いよ／＼入選者が發表されたのを見ると、果然内地に本島人の入選は僅かに三名でした、ところが幸ひにも、その一人として、私も選ばれたのでした。有名な畫家達が、枕をならべて落選したのに

◇無名の私のやうな者が入選したと聞いた時は、天にも上る心地でした、ところが、公開されるや、落選した人達などから、何かと悪評が出て、中には、『郭雪湖の入選したのは、他人が代筆したものだ』とか『今度の入選は全く偶然なのだ、第二回を見ろ、彼はきつと落選とされるから』とか言ふものさへあつたので、私は、悲壯の悪聞を聞いた私は、『よし、來年も、きつと入選して見せる、今年よりも、もつと立派に描いて見せる』と覺悟をしました、しかし、それには、良い先生について學ぶ

ふだけの餘裕が有りません、一時はどうしたらよいかと、途方に暮れました、その中に、ふと氣付いたのは

◇圖書館でした、それから、私の圖書館通ひが始りました、夜も晝も暇さへ有れば圖書館へと足を運びました、圖書館でも、私の決心を知つて下さつて、御好意を以つて、特別書をも見せて下さいました、私は、圖書館で主として、新らしい東洋畫に關する説明や、評論を讀み、又、古人の名畫を模寫しては、新らしい畫法を研究する等、必死になつて勉強しました・愈々第二回が來ました、私は、前年に倣した大樹「圓山附近」を出品しました、此畫家こそ、前年の名譽を確かにするか或は墜るかとの界です、私はほんとに一生懸命でした、發表—入選

◇再び入選　此入選こそ第一回にも増した喜びでした、然も、私の繪は遂に特選として選ばれ、その上その首席にさへ置かれたのでした、此吉報を手にした時の私は、ほんとに夢かと驚きました、そして、しみじみと考へたのは、圖書館の有難さでした、先生について學ぶことの出來ない私に、此榮譽をになはせて與たのは全く、圖書館で、圖書館こそ私にとつては、無二の良師で有つたのでした、此名譽によつて、前年の悪聞悪評も全々消えてしまひました、私は、其後も圖書館を自分の學校と思つて、引續いて通つては勉強をして、今日に到るまでに、特選三回、臺展賞二回といふ成績を收めたのでした（終）

全島中等學校英語雄辯大會

十七日開催の番組

臺灣英語教育會主催全島中等學校英語雄辯大會は其第一回を昨年舉行したが時宜に適して大成功を收めたが來る十七日(日)午後一時より臺北高商講堂に於て其第二回を開催することになつた臺北高商の保持する優勝カップは今回果して何校の手に歸するか多大の興味を以て見られてゐる、昨年入賞者のうち四名は高校又は高商醫專等に無試驗又は有試驗で入學して居り此の會は斯界の一大刺戟獎勵となつてゐる今回のプログラム及び審判は左の通り、一般の傍聽を希望すと

△司會者　鈴木源吾

△審査員　英國留學エー・アール・オヴンズ、米國留學ジエー・ビー・ケチヤム、臺北帝大教授アラ

▲第一部

ソデル・テル・レー、同矢野禾積　臺北高商教授石崎政次郎、總督府統計官原口竹次郎、同翻譯官森新一

一、開會ノ辭　室田有

二、優勝杯返納（前優勝校臺北商業學校）

三、レコード演奏

四、長瀞法　臺北一師小池三雄

五、和解者　臺北一中佐々木正

六、交際に於て最も慣れたる動物　基中學　頼淪波

七、困難の征服　新竹中學　周炳煌

八、太平洋經元　臺北商業　葉金

九、レコード演奏

十、余は教育に感謝す　臺北工業　此君地

十一、犬には智慧ありや　臺北二中　黄思

十二、ボーイスカウトと野營　臺北高校　江里口榮一

▲第二部

十三、レコード演奏

十四、自然に關する余の感想　臺北二中　新谷紘一

十五、稚子ケ島　臺北一師　西上米盛

十六、我が故國の回想　新竹中學　松崎徹

十七、レコード演奏

十八、滿洲問題に就て　臺北高校　吉岡英一

十九、國際競技　臺北商業　友賢楽太郎

二〇、人生の眞の目的　臺北工業　邵勤郎

二一、生活と思想　臺北一中　石井秀夫

二二、レコード演奏

二三、幻想　グレース・ジエームズ夫人

二四、高音獨唱（原語）

甲、ホーム・スキート・ホーム　伴奏　岩田たま　大澤翠子孃　泉氏

乙、ブラームスの子守唄　デル・レー教授

二五、講評

二六、賞品授與

二七、閉會の辭　田村政太郎

臺日歌壇

安成二郎選

のぼり來てかへり見すれば一筋の小みちつづきてさぎの群れゐる　新竹　片島一子

喧噪のちまたにふつと仰ぎ見し一番星の影はうすかり　宜蘭　蘇榮漢

我よりは幸多かれと天ざかるはらからの上を祈りたるかな　同　人

ひろ／＼と稲刈りすみし田の中に落穂をあさる雞の見ゆ　板橋　神谷春代

此の頃の我心にもにたるかた流れただよふ空の白雲　彰化　松岡郁子

りき戀しに椅子をよせたり　北投　長沼康子

山莊の月の寫ごに灯を消してひと

月白き山莊の窓は霧もりてわかぺシハ音のさやかに走る　北投　長沼康子

緑こき枝葉の、ひだりつつとみかん山人のみるー……　斗六　元村忠三郎

芙ら色づく冬臘のさ……　臺北　八木たか子

まださこ花もづかなり

椿川洞の庭より垣を……ひに

夕まぐれ風吹き出し……　臺北　石川文七

ゆめでし歩みきにけり　臺南　張園子

秋行けば若く溜めへ油の……

の花咲いてみにけり　臺北　郡英子

休み日の心た安し……で聞く六時の……

初冬、日ざし……をひねもつ……

J F A K　十六日

▲午前六時三十分　朝の挨拶（ラヂオ體操）今日の天氣のお知らせ（臺北　測候所）

▲午前六時　今日の運勢（東京）

▲午前九時三十分　家庭衛生問答（一）口明りがして困りますー（二）紙をたべる子供

▲午前十時　今日の家庭料理　（一）鶏の捐入れ（二）蕪菜葉の捲巻き

▲午前十一時　日用品小賣値段　臺北市公設西門市場發表

▲午前十一時五十九分　正午の時報（氣象通報　臺北測候所發表）

▲午後零時二十分　喜用娛樂時間（レコード演奏）（一）獨唱　滿洲聯山一郎（二）琵琶の野暗青木曉子、天野喜久代（三）心の灯火四、明るい軍隊作曲（五）洋洋航海の歌六、航空推盤の敵兵田良三、内田榮一七、若き日の感激

▲午後五時　子供の時間（東京）南部たかれ、小原徳子をどりのおけいこ振付とお話花柳珠實、伴奏アルメリア四重奏團『ラヂオは何處で子供の時間も歩いてゐる』（テキストの二十ページ）

▲午後五時三十分　公民常識講座（大阪）『國際關係』京都帝國大學教授法學博士末廣重雄

▲午後六時　子供の時間ピアノ獨奏一、トルコ行進曲（モーツアルト作曲）松浦春江二、あまい・とも美しき『歌劇マルタ』より（フロトフ作曲）三、銀鈴（スピンドラー作曲）四、トルコ行進曲（ベートーベン作曲）五、田舎の踊り（ランテン作曲）大岡美智子六、スケーター（ペール作曲）七、分列行進曲（リヒナー作曲）八、分列式（ランゲ作曲）櫻井文子九、ソナタ（モーツアルト作曲）松尾翠

▲午後六時三十分　講演（東京）『錦鷄市特別講座』

▲午後七時　ラヂオ風景（東京）『東京の鼓膜』（齋藤静倍作）（AK懸賞募集當選作）

▲午後八時四十分　新日本音樂（一）『新踊り』（宮城道雄作曲）三絃田中春江、箏鈴木ミサヲ、小林秀子、尺八竹下鷹山、中田雪浪（二）歌謠曲『影』（町田嘉章作曲）三絃田中春江、箏鈴木ミサヲ、小林秀子、尺八竹下鷹山、中田雪浪

身の上相談

相談相手もなく思案に餘る精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい電話や面會はお斷りします

女給だつた爲めの悪評に惱む

私は十八歳の處女であります、不幸な私は三歳にして父に別れ今は母と弟と三人ですが家計の都合で○○のあるカフエーで働きました、そのため私は非常に悪評され、處女でないとか深山の情夫があるとか有ゆる侮辱を受け面白くありません、それで私は既に東栄園のある街へ參つて居ります。母は元の地で洗濯賃金で公學校へ通つてゐる弟と共に居ります、當地へ參つても就職口もなく知人の家で厄介になつてをりますが此處でも青年の間に評判され苦しんでゐます青年との交際はしてゐますが私に對する多くの男性の欲と慾とは渋つてゐますので厭厭してゐますが其の間に一人だけ眞實のある男性が居ります、唯家庭も相當な家なので相手の本人が結婚を承諾しても其の兩親が承しい私を貰ふかどうか不安です、尤も毎夜私はその家へ出入し家人も親切に待遇してくれますが後になつて私に對する悪評でも耳にし誤解されると困ると心配してゐます、條様この悪評をどうして一掃し光明ある者とすべきか、その道をお教し願ひます（十八女）

女の愼しさを忘れぬやうに

カフエの女給……

職業婦人で女給さんだつたが爲に悪評を立てられたり誤解されるといふ譯はありません、然し世間は見てゐぬ様で實は何も彼もよく見てゐるのですからあなたが特別に悪評を立てられるといふことは、あなた自身の行ひに何か原因があるのではありませんか、その點はあなた自身の胸にきいて見れば一番よく解ります、若その爲めなら品行を愼み行ひを正して立派な人格の女性にならねばなりません、又若しあなたの品行に何等の點もないとすれば世間の悪評など氣にする事はありませんが唯左様な悪評の立つのにはあなたに不注意な所があるからですから其の點を充分注意なさらねばなりません、現在○○街にあつても多くの男性と交際してゐる様ですが然ういふ點から世間の誤解も起るのです、愼しやかな婦人の美徳といふことを婦人は常に忘れてはなりません、この注意と愼しやかささへあれば必ず評判はよくなります、且つあなたは母や弟をも見ねばならぬ立場にあるので貞淑な……になつて……（係）

萬なかだち

求職一件一回　金四拾錢

其他一回　金七拾錢

匿名倍額

カフエー急募 ダンス所設上高級モ　電三六二六　三成社紹

新築貸家 臺北市八甲町白川園二階 電話一八〇三番

結婚媒介 姦子男女人用者 臺北市錦町一二六 公證結婚會

恩給立替 臺北市……電三〇三六番

恩給・電話金融 ……電一七三 ……

女給入用 スズラン 臺北市本町……電話二八二二番

婦人毎日新聞愛讀者に

婦人毎日新聞社は本社の……に就ては……大擴張を行ふことになり……婦人毎日新聞一ヶ月の購讀料金五十錢に割引……當所は臺灣日日新報社……各地方支局……販賣店……（婦人毎日新聞社）

一九三二年の婦人毎日新聞の新運動　一、實際生活の合理化

健康……

職業……博信社

履物製造大卸　各種下駄類　ゴム底草履　スミヤ製作所

萬物の卸デパート　大野合名會社

せきつう　神經痛・リウマチ　……兵庫縣明石市三番町●元木

臺灣總督府編纂　二万分一臺灣堡圖　總數四百七十枚　發行所　臺灣日日新報社

濃厚肝油　みつわ　ツイタミン　日・英・米・佛・獨 專賣特許　學者大家推奬　醫學博士河合龜太郎氏創製　普通肝油と違ひ大人極大量でも一日の量僅に茶匙に輕く一杯にて充分　臭味少く胃腸を勞せず下痢を起さず　費用僅少、理想の滋養強壯料　文獻・説明書進呈

新年お目出たう　もう第一に　おかせ御用心　御用心　ヘカリ印のヘプリン丸　かぜの襲ふ名が付けば……熱を下げるヘカリ印のヘプリン丸……　天賀堂株式會社

それが義務です　あなたのお肌はあなたのものです　その肌が荒れたとて誰に責任がありません、それはあなたの選ぶ石鹸の良否に歸着するのです。　ソバメ石鹸　正價一個十錢　花王石鹸本舗　長瀬商會

わが〇〇師團は兵匪總攻撃を開始

錦西逆襲を圖る兵匪に

【錦州十五日發電通】錦西の回復に失敗した兵匪は其後援隊を得てその數三千に達し紅螺山麓にて錦西逆襲を圖つてゐるので我が〇〇師團は十五日早朝から兵匪總攻撃を開始した

陸海の大勢力を韓復榘が結成し

北支を支配せん

【北平十五日發電通】確報に依れば韓復榘は山東の各部隊を……に收め同時に渤海艦隊司令沈……を……に入れ十二萬の陸軍と艦隊を包括する大勢力を結成し北支の形勢を……支配せんとしてゐると

一千の匪賊奉天西方に迫る

奉天城奪還を豪語

【奉天十五日發電通】遼東、長川……の率ゆる約二千の匪賊は十四日來十數隊に分れて……奉天西方……に迫り各部隊……奉天城奪還を豪……してゐる

葉山枝隊通遼を占據

【奉天十五日發電通】四洮線大林附近に待機中の葉山枝隊は十四日挑……通遼城に向ひ正午之を占據した、枝隊は今朝來城内の匪賊を掃蕩し治安維持に當つてゐる

國府機關紙の不敬事件記事

我公使館近く抗議

【上海十五日發電通】各地國民黨……機關紙の不敬記事事件に付き我が……公使館は一兩日中に國民政府に正式抗議をなす筈

佐世保在港の四艦出動準備

【佐世保十五日發電通】佐世保在港第〇〇驅逐隊に十五日朝に待機命令降りたるもの如く同驅逐隊の四艦は出動準備を整へ積込品搭載に物々しさを呈してゐる

支那調査委員近日に出發

正式確定の手續終る

【ゼネバ十四日發聯合】聯盟理事會より派遣さるべき支那調査委員會の顔觸につきブリアン氏は本日聯盟總長ドラモンド氏と共に正式確定の手續を了したので……近く出發の段取となつたがその顔觸れは既報の如く左の諸氏である

△伊太利　アルドブランヂニマレスコツテイ伯

△佛蘭西　クローデル將軍

△英國　リツトン卿

△米國　マツコイ將軍

△獨逸　シユネー

排日運動禁止は信頼出來ぬ

重光公使の車中談

【東京十五日發電通】重光駐支公使は十五日午前九時東京驛着列車で歸朝内省記者……同驛……したが車中左の如く語る

新聞記者に圍まれて……

留任事情を語る犬養首相

（犬養首相は閣議の結果再び九日午……參内……したるところ……陛下より有難き御諚を賜り……退下……記者團に留任事情を發表する首相）

他力によらず自ら解決せよ

上海救國會から學良に詰問電報

【奉天十四日發電通】上海救國會は十二日北平の張學良に對し左記詰問の電報を發し、學良と中央政府と關係なき旨を明示した……他力に依らず自ら事件を解決すべし

特務委員十三名任命

中央常務會議

【南京十四日發電通】中央常務會議は十四日午後八時より開會……中央政治會議中に特務委員會を設置……特務委員として……張學良……孫科……何應欽……等を任命した

政界復歸の一聲を揚ぐ

蔣介石が杭州から

【上海十五日發電通】下野隱退中なりし蔣介石は十四日夜杭州より全國に左の通電を發し政界復歸の第一聲を揚げた

余の杭州行は各方面の政客と會見……余は國民の希望であるからその列に加はり責を共にしたいが、余が下野しても責任を持たせやうとしてゐるが……

引張凧の吳佩孚

【天津十五日發電通】……吳佩孚は近く大同で閻錫山と會見の筈……

奉天省政府が匪賊宣撫

【奉天十五日發電通】……

名譽の戰死者に進級の辭令

古賀中佐は大佐に

【東京十五日發電通】錦西に於て名譽の戰死を遂げた古賀中佐、米井大尉其他に對し左の如く進級の辭令があつた

任騎兵大佐　騎兵中佐　古賀傳太郎

任騎兵少佐　騎兵大尉　米井三郎

任騎兵大尉　騎兵中尉　野口茂三

任歩兵大尉　歩兵中尉　石野中

任三等軍醫正　一等軍醫　栗木文亨

任騎兵少尉　騎兵中尉　不破直治

騎兵准尉　平田辰男

有栖川宮賞受賞者決定

【東京十五日發電通】有栖川宮賞受賞者は左の如く決定し十六日午後三時半高松宮殿下より御授けの筈

△金千二百圓（第二回昨年より繼續）室町時代に於ける我國と九州朝鮮支那との關係　文學士　秋山謙藏

△金八百圓（同上）東洋特に日本の架空及び支那に關する歷史的研究　東京帝大助教授　齋島玄治郎

張作舟頑として新政權に反對

その無謀を說くビラを我飛機が撒布

【長春十五日發電通】東支南線東部、陶賴昭にあつて新政權に對抗する元吉林軍第十旅長張作舟は頑として……反對し……

支那銀行紙幣の受付を拒絶

上海の邦人各銀行

【一部銀行に緩漫な取付け】

【上海十四日發電通】……

竹對岸へ向ふ

【馬公特電十五日發】……

奉天省政府借款を償還

【奉天十五日發電通】……

野砲〇〇門を打虎山に送る

跳梁する匪賊を徹底的に討伐すべく

【錦州十五日發聯合】打虎山を起點とした新立屯彰武一帶に於ける匪賊の跳梁甚しく同方面警備の村井旅團のみでは形勢楽觀を許さざるものあり、錦州の第〇〇師團は打虎山方面の匪賊の徹底的討伐を決行するため野砲第〇聯隊第〇〇隊を應援せしむるに決し野砲〇〇門は十五日午前十時七分錦州から打虎山に向け出動した

匪賊が次第に都會地に潛入

【奉天十五日發電通】滿洲各地を荒した匪賊は次第に都會地に潛入し來り十四日午後十時鞍山郊外に四十名の兵匪が襲來し又十五日午前一時千山にも四、五百の兵匪現はれ何れも支那人家を襲ひ金……

全勝の榮冠を擔ひ明大選手きのふ離臺

朝日丸船上で校友等と劇的な別れの挨拶

【基隆電話】本島に遠征し全勝して島内各地を風靡した明大ラグビー選手は……

慰勢の……

留別に　ふさはしかつた……

匪賊討伐を一齊開始

錦西附近で

【錦州十五日發聯合】錦西附近の匪賊討伐は今擧に……開始された

同盟罷業で政府に對抗

上海銀行公會

【上海十五日發電通】……

假裝砲艦帽頭丸塘沽に入港

【天津十四日發電通】……

外人から增兵を嘆願

【奉天十五日發電通】……

愛國號奉天到着

【奉天十五日發電通】……

臺北州農業傳習所入所式

軍艦を賣飛ばす

スペイン共和國政府 現有勢力の約半分を

【マドリツド十二日發聯合】スペイン共和國政府は……

力士團國粹會の勸告を拒絶

調停つひに破る

【東京十五日發電通】……

世界周遊船ぞくぞく基隆へ

確定の分既に三隻

【基隆電話】……

烏山頭貯水池一帶を遊園地化する企て

中の島に辨財天を祠りゴルフリンクなどを施設

【臺南電話】嘉南大圳烏山頭貯水池は工事終了後州下における行樂の勝地と言はるるに至り……

第二回全島ラ式大會

十六日から

空輸會社が郵船と提携

船内でも航空券發賣

【東京十五日發電通】日本空輸會社では……

兵庫縣主催の巡回見本市

十六日、十七日の兩日日の丸會館で開催

臺南園藝會の第五回大會

公債荒しを嘉義に護送

圖書館週間の十六日の催し

カレンダーを蕃人に寄附

臺北州理蕃課で希望

基隆郡警察課で表彰式

鳳山溪に溺死體

故平野巡査警察葬

無影樹吟社初懷紙

ゆうかり新年句會會場變更

樺山日曜教園の記念兒童大會

遠山正導師の講演

本日の催し

特別廣告

ピアノ・ヴァイオリン敎授

●初心者親切指導ス

西門町二丁目

アベ音樂研究所

漢文臺灣日日新報

現內閣爲滿蒙開發 決意積極的活動
首相訓示藉窺片鱗
廿五日聯盟理事會聲明之

十五日東京電。芳澤外相。既入現內閣。對於滿洲問題解決。滿蒙問題解決。將積極的展第一步。犬養首相。於十四日地方長官會議。高倡國際既存條約尊重。門戶解放。建設滿蒙平和鄉。然多年內亂。恐怖之人相避難所。成博愛大業。實因現內閣決意作所始息微温外交。而爲滿蒙開發。積極的進行。表明强硬決意。十四日外務省。雖公表滿鐵並行線禁止日華密約。所以表明此既存條約尊重之要求中國難受我督促。若再不誠意。則以我獨力解決之。故如日本軍撤兵問題。由人道的地位。若無必要。則不得不再駐也。以此態度。爲東亞平和確立。聯積極活動。即犬養首相之十四日訓示演說。所以示帝國外交轉向之片鱗。其詳細當于之二十一日成會之芳澤外相外交方針演說徹底之。又二十五日開會之聯盟理事會勞明。依日本代表。證明于中外也。

清浦伯斡旋 安達氏復歸民政黨
井上氏感情若緩和 問題當漸具體化

十五日東京電。清浦奎吾伯。在熱海靜養中。十五日朝歸京。右乃欲使安達前內相復歸民政黨。而爲之斡旋者。伯近將與櫻內幸雄。山本達雄兩氏會見協議。而民政黨內。强硬反對安達氏復黨之井上前藏相等。因伯斡旋。其感情若稍緩和。則安達氏復黨問題。當漸次具體化也。

宇垣朝鮮總督 決定不更迭
首相總督會見中止

十五日東京電。宇垣朝鮮總督進退問題。十五日午前十時閣議前。犬養首相。與森書記官長協議結果。決定宇垣總督無更迭必要。故犬養首相。原擬午後將訪宇垣總督于其私邸。乃爲之中止云。

陳外交部長否認 日華直接交涉說

十四日南京電。外交部長陳友仁氏。十四日對記者團。否定日華直接交涉開始說。此所以明示南京政府之對日方針一變。今者無與我國直接交涉之意思也。

宮中御講書 博士進講

十五日東京電。宮中常例講書始儀。十五日午前十時。在宮中鳳凰間。天皇皇后兩陛下出御。嚴肅舉行。此日光榮進講者。爲京都帝大教授吉澤義則博士和書。安井小太郎氏漢書。東京帝大教授美濃部達吉博士洋書進講。十一時半式終。而控進講者東大教授辻善之助。京大教授鈴木虎雄。學士院會員田中館愛橘博士。及荒木學習院長。亦列御式云。

定例閣議 外相敍就任禮

十五日東京電。定例閣議。十五日午前十時。在首相官邸開會。芳澤外相。就任敍禮。大角海相。報告

一千匪賊迫近奉天 誇稱欲奪還奉天城

十五日奉天電。海祭。長川。金龍等所率約一千匪賊。十四日來。分十數團。開始積極行動。迫奉天西方一帶各部隊行掠奪。自云近將奪還奉天城。

匪賊燒新民府城門 宮崎部隊擊退之
匪賊集團在部隊背後

十四日新民府電。十四日午後七時半。新民府北方。有五十名匪賊襲來。燒燬城門。我宮崎部隊。與之交戰擊退之。新民府東方奉天街道方面亦襲來。有相當匪集團。在此等先發部隊背後。我軍嚴戒中。

灤州政府消滅 僅存黃顯聲司令部

十五日北平電。灤州政府。無執行政權之望。昨日遂致歸于北平。自然消滅。惟黃顯聲司令部尙留于同地也。

上海銀行公會 同盟罷業 對抗政府

十五日上海電。上海地銀行公會。對于國民政府之公債元利支拂停止。今回會議決定同盟罷業。與政府對抗。

上海救國會 詰問學良
宜自解決事件

十四日奉天電。上海救國會。十二日對北平張學良發左記詰問電報。明示學良與中央府無關係之事實。貴軍與錦州。不與日本軍交一戰而退。僞向中央要求補給武器彈藥。不戰鬪無損害。無補給府援必要。徒向中央要請國際聯盟及美國調停援助。不法至極。國際聯盟。英美法斷不足信賴。貴下不可藉他力。宜自解決事件也。

派熊谷屬內渡 迎新長官

平塚新長官。豫定來十八日發東京。搭二十一日神戶出帆便船赴任。督府派秘書課熊谷屬。到神戶迎接。氏搭十五日出帆朝日丸赴神戶。又自東京到神戶。右督府東京出張所員送行云。

後藤司令官 十六日到臺

新任後藤馬公要港部司令官。豫定來十六日正午。乘大和丸入基隆港。即到臺北一泊。翌十七日訪總督。搭同夜急行車。向高雄。十八日午前九時。乘驅逐艦向馬公。又前司令官湯地中將。來十九日發馬公。二十日抵臺北。搭二十二日扶桑丸歸京云。

欲解決日華問題 不可不直接交涉
重光公使歸朝談

十五日東京電。重光駐華公使。十五日午前九時。由東京驛着列車。帶同堀內書記官歸朝。車中語左。今回歸朝。乃爲報告南京實情其他。出于余之申請。日華問題。不可不直接解決。日本準備已妥。惟中國態度而已。此固不可不表示誠意與實力。列國對華外交效果。可以預測。蓋列國失望于中國。滿洲事變。亦日本失望之一端。排日運動禁止。關係國民政府所命。然不足信。長江商權。若日華國交回復。則可望回復也。

上海紡績同盟罷業。荒木陸相報告日下浦汐方面以無線電音。放送中國語。朝鮮語。俄國狀況。十時五十分散會。又高橋藏相。尙病臥中。山本。鳩山兩相旅行中。俱見缺席。

葉山枝隊 占據通遼

十五日奉天電。四洮線大林附近待機中之葉山枝隊。十四日黎明。向通遼城出動。正午占據之。枝隊于今朝來。掃蕩城內匪賊。當治安維持。

特務委員十三名任命
十四日中央常務會議
使負最高政務全責任

十四日南京電。中央常務會議。十四日午後八時開會。居正氏爲主席。將左記中央政治組織改造案。審議可決。十一時散會。

一、中央政治會議中。設置特務委員會。
二、特務委員會委員。任命于右任、張靜江、張繼、居正、孫科、陳銘樞、朱培德、何應欽、馮玉祥、李濟琛、李宗仁、陳友仁、顧孟餘、十三名。使負最高政務全責任。

貯銀總會 本期無配當

臺灣貯蓄銀行。第二十回定時株主總會。訂來二十六日上午十時。開於臺北市本町同行樓上。是日附議事項如左。

一、六年下半期營業報告書以下損益計算書承認之件。
一、關於利益金處分件。
一、取締役栗山新造任期滿了改選件。
一、監查役江上桓之。梅野清太。陳瑞山任期滿了改選件。

又同行本期。內定無配當云。

東石郡下 早田改良
本年六十六甲

臺南州水利課。爲產業振興。昨年改良民有地早田六十甲。東石郡下居民。甚其成績良好。本年希望者殺到。爲此州決定本年中。在東石郡下再改良六十六甲。州水利課。定十五日起十日間。造派酒井技手外二名。赴同地選定。後業手指導改良。

時 許

○藏相訓示地方長官。有不景氣益深刻。民生艱難。均宜體貼。奬勵產業。毋偏重經。致使生產過剩等語。本島比之內地。程度雖異。事情略同。二千石亦宜同此關心也。

○平塚新長官。雖未到任。然其所謂臺灣富源。所宜發揮眞價。是不過一端耳。若夫其大者。豈非向上其文化。利用其沿革。使聯南國。日益親善。增進東洋之福利哉。

○上海邦人外人各銀行。多不受華人銀行紙幣。致華人兩銀行。爲存款者殺到。歷年關漸迫。金融恐慌。憑誰援濟之。

○芳澤新外相。既親任。其在聯盟理事會所展布。則此後外交方針政策。可想見矣。

○臺北州。新行教化令。州當局。頗認鼓舞。州下各教化團體。及團體分子。其宜急起響應之。

○去年臺灣茶出口。減三千箱。北陸內地貿易。減一億八千萬。固或島外經濟事情使然。然當業者。不可不因時勢勉改善。何能挽回頹勢乎。

小基隆信購 通常總會

淡水郡小基隆信用購買利用組合。訂來十六日午後一時。于三芝庄公會堂。開第十四回通常總會。

臺灣軍軍制改革案
陸軍關係議員晚餐會席上
荒木陸相說明

十五日東京電。陸軍軍制改革案。于十四日陸相招待貴衆兩院陸軍關係議員招待晚餐會席上。由荒木陸相說明。臺灣關係事項如左。

一、臺灣步兵聯隊。以四箇大隊及機關銃隊一隊編制之。
一、臺灣守備隊。增加工兵一箇中隊。

木下前長官送別會
官民可四百名會場鐵道旅館
宴畢驛頭送行備見雜踏

既報木下前長官。十五日下午二時二十八分。搭臺北驛發。赴基隆。乘船歸去。是日下午一時四十分。臺北市內重要官民。約四百名。會于假鐵道旅館。爲氏開送別會。席定首由發起人總代臺銀常木氏。稱頌氏在任中。解決日月潭工事。及霧社善後。種々功績。且推拓閩南。常致力於內臺人之融和。今當國家多事之秋。不勝惜別。尙希自重。其對於是。木下氏。則謙謝不敏。言在任中爲期極短。其得多少所行所信。皆賢明總督閣下及官民各位。懇切指導同情之賜。今突接休職恩命。顧余半生平自信不抱私心。不爲不正之事。惟賦性駑鈍。且不喜妥協。多有不能副所期待之處。此際深々道歉。尙祈原諒。若夫今日之送別盛宴。感過分光榮。且抱慚愧。此後於各位指導鞭撻之下。力所能及。不惜爲臺灣效勞云々。次宴開。終由幣原大學總長。舉杯祝氏健康。氏亦返祝一同健康。款欲至二時十分。宴畢。更一同赴臺北驛送行。同二十八分發車。木下氏夫

臺北醫專 通俗講演

臺北醫學專門學校。爲圖衛生思想普及徹底。訂來十六日(土曜日)午後六時半。由同校々友會擔任。在同校講堂。開通俗醫學講演及映畫夕。是日除一般醫學問題外。若榮養問題之食卓。流行之血液型痼病之話。家庭主婦。一般市民。或教育家。密接問題。亦有論述云。

基隆信工總會 十七日公會堂

基隆商工信用組合。訂來十七日午後一時。於基隆公會堂。開第十回通常總會。協議事項節略。開此會。同爲監事。及信用評定委員任滿選舉之件。當日組合員。須親身出席。並帶入場券。交受付係。始得入場云。

水戶夫妻遺骨
來十七日朝抵北
希市民多數出迎

既報水戶訓導夫妻葬儀。在福州盛大舉行後。令兄令岳。運其遺骨歸臺。定來十七日午前八時。入基隆港。上午八時五十八分。乘基隆發列車。同九時二十分抵臺北驛。當局希望市民多出迎接。又水戶事件解決條件如左。

一、陳謝。二、逮捕犯人。三、贈弔慰金五萬元。四、寄附福州小學校一萬元。五、日僑居住區域。配置巡警或軍隊。維持治安等件。除第一號以外。已假調印。只最後施行終了云。

竹市協議會 廿五六日
附竹郡下日程

新竹市通常協議會。定來二十五六兩日。開於市役所樓上。又新竹郡下各庄協議會日程。決定如下。十四日紅毛庄。十六日舊港庄。十七日六家庄。十八日香山庄。二十一日湖口庄。二十七日新埔庄。二十八日關西庄。

竹州第八回 實業教育研究
併出品物種類

新竹州第八回實業教育研究會。訂來二月十六十七兩日。於大湖農補。併同地公學校。兩日行事。第一日首由農業教授及教授者。說明授業後。開質疑應答批評會。後列席者參觀農園。及教育課長訓示。第二日先由大山兩校爲表彰農業教育之研究事項。及督府小林氏講評農業。第二日先由農科擔任教員。講評農地。及農業生產品品評會之出品。果後授與賞品。併訓

南瀛佛教講習會
二月十四日起二週間
開於臺南開元寺內

督府文教局社會課內南瀛佛教會主唱之第十二回佛教講習會。訂來二月十四日起。向後二週間。開於臺南開元寺。此次講師爲日本禪學界權威者之現駒澤大學長文學博士忽滑谷快天老師。並由內地招聘之前同大學教授保坂玉泉師。島內則網羅若槻臺南商工校長。江藤社會課長。其他內臺名士。佛教求道者。切勿失此好機。會員須有相當資格。因要居本會者。可於申入會同時完成入會手續。至於會費。食費。其他宿泊料等。一切不徵。對講習修了者。授與證書。希望者至來二十日。須添付自筆之履歷書。合申入書。向該會提出云。

斗六郡各產組 總會日程

斗六郡下產業組合。昭和七年度定期通常總會日程如下。二月十七日樹子腳。同十八日斗南。同二十二日斗六。同二十四日埃頭厝。同二十一日大埤等各信用組合云。

臺中鄉軍 送慰問金品

臺中州在鄉軍人分會。對滿洲出動部隊。更由管內分會。募集慰問金。充贈良好。昨又許可。去十一日

防疫審查

臺南州警務部。十六日派員赴東石郡。審查同郡下防疫作業成績。

乘合自動車 側面衝突
乘客無死傷

去十四日午後四時四十分。北港街北港郵便局側。有北港自動車乘合車九四號。運轉手小泉民造。

會社員毆人 庄民憤慨中

高雄州鳳山郡鳥松庄內外食品株式會社。社員大岸木。性好酒。

竊嘉義公典 他二千餘圓 眞犯已捕

嘉義市公設質舖。昨年十一月三十日上午二時。有賊乘梯。自屋上潛入。以鐵槌破壞金庫。竊取貴金屬類百五十餘點。價格二千五百十八圓。自此案件發生。嘉義署勿論。各島各郡署連日連夜。嚴密搜查犯人。至最近並無何等發見。案件漸入迷宮。一面委託之北署。由刑事主任警部指揮之下。專科學的搜查。

蘇澳交通局出張所 職員全部檢舉
聞爲乾沒苦力金

蘇澳郡警察課。去十四日下午六時頃。與蘇花道路交通局出張所數處職員。拘往該課取調。係蘇澳花蓮港路三十一里自動車道路。時常崩潰。交通局欲補修該道。設出張所數處。置職員監督苦力。於是該職員間。吞沒苦力賃。被同郡警官聞知。自小泉課長指揮。一齊檢舉。風聞犯罪內容。甚廣汎云。

變名投宿 被拘發見竊案

竹南郡南庄川端警察延至最近。新竹刑事。警戒犯人潛入北署。去十四日午後十時。同署之河內陳兩刑事。在市內太平町四丁目密行中。發見一舉動可疑之本島人。及迫近欲逃去。乃追捕之到案。檢查懷中。有不相當之貴金屬類。乃留置精查。並請州刑事課野田搜查係長來援。同時向嘉義署。及公設質舖照合。嚴重查究結果。至十五日。自白爲市內太平町四丁目二百二十九番地土匠林萬生。年三十三。屬竊取嘉義公質貴金屬類眞犯人。搜查其家宅。結果。贓品二千餘圓之中。既千餘圓。入質全島質舖。殘餘由北署押收。現正綿查其餘罪。

臺中搜查隊二百四十名
搜查逃走兇蕃
鄉里達加蘭社嚴重警戒

能高郡警察課。關於逃走蕃人揖毛薩賓之搜查。發揮全能力。全員不睡。無分晝夜。搜查霧社方面蕃山。然至十五日正午。蹤跡不明。搜查隊。大爲所苦。而提毛薩賓之鄉里達加蘭社。有其妻瓦奘瓦坦年二十一。及其母毛拉瓦年四十五。或思慕歸家。亦未可知。嚴重警戒中。十五日早。搜查隊員再追加。警部一、警部補三、巡查部長七、巡查三十四、警手十五、蕃人百八十六。計二百四十六名。伊藤理蕃課長。往霧社。視察達加蘭、加諾窟方面蕃情。佐藤警部。爲搜查部長。在眉溪駐在所。指揮一切。尾崎警部補々助之。土橋警部補。引率蕃人十名。搜查埋石溪方面。小形警部補。在獅子頭駐在所。警戒附近一帶。其外霧社屯東眼山、對岸鞍部、哈歆溪底、高嶺、南山溪、萬大、志那科等各方面。皆使警察官。蕃丁等。搜查中云。

藝妓等打麻雀 被捕究問

臺北市西門町人。仲居岩光朝。同壽町。藝妓杉沛同町山口等四名。去十二日午後二時至同五時頃。在末廣町上村某宅。開賭麻雀。被警官探知。捕往取調云。

南州下信魚 魚子價
昨年末大賤

昨年末。臺南州下。漁獲信魚。較前年十九萬斤。約減一二成。價格亦賤。前年每斤三十二三錢。昨年僅十八錢而已。而買賣額。亦多減少。又信魚子。因高雄供給原料。比前更準備多數製品。而內地定購極少。移出亦減。價格賤。爲七八年來。所未曾有。前年每斤一圓。昨年落至一圓五十錢。臺南市內該業者。莫大打擊云。

沙山庄蔗園霜害
抽籤決定割蔗先後
先割對後割支救濟金

北斗郡沙山庄沙山王功及二林庄萬興派出所管內栽植甘蔗。俱屬明糖區域。因逢此回甘蔗霜害。農民極度悲慘。日前全村落庶民。大舉到會社事務所。選舉代表。同時向會社係長交涉陳情。頗得其諒解。嗣後更另組一救濟會。對其割取期間。分爲上中下旬。以抽籤。決定先後。若上旬割取者。對下旬割取之人。每千斤應支出七十錢。爲救濟費。事極完善云。

賭鬼十六名 一串留置

臺中署。去十三日晚。檢舉賭徒。王福外五名。陳氏來金外三名。吳許氏妹外五名。計十六名。及客年檢舉放火嫌疑者十名。以是該署留置場。大告滿員云。

竹鹿協議會期

竹山郡竹山鹿谷兩庄。本年度街庄豫算協議會。訂鹿谷庄。二十五日。開於公會堂。竹山庄。二十七八兩日間。開於郡會議室。

東石 米商義俠

東石郡朴子街朴子米商莘清玉氏。嗣於該街米商一般米價日騰。一日三市。日騰日昂。於是莘氏念及米價日騰。貧民日苦。遍街鳴鑼廣告。願以廉價白米發充。價比他人廉資十五錢。一般市民爭前恐後往羅市作因而漸低之也。

東石 民調出張

東石郡下昭和七年中之民事出張調停期日。決定如左。而場所照前。以朴子

東石 裁縫募員

東石郡朴子街朴子商工會主催募集裁縫無料講習會員。豫定募集會員三十名。講習內容。兒童服婦人服講習期間二週間。申入期日自十三日起。至本月末日止。希望者可徑向朴子商工會申入也。

事有可疑

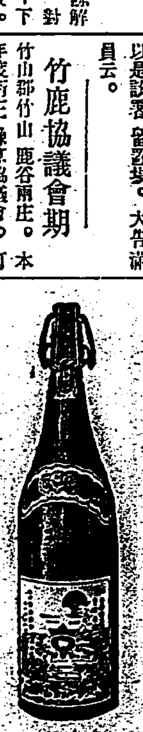
臺北市內西門町市場某店員。林金木。假名。年十五。數日前。配達貨物于太平町。歸途被一不相識本島人美女。年約三十。招至呼住。云欲有所託。牽往木仔店。乘隙將彼懷中現金三圓。奪去。後被林母知悉。報于北署。今刑事遂也活動。現就林詳細調查中云。

詩壇

大稻埕 周兩石

天殘入保世二繩。竟時驚鼓殘後光。回居寂寥人事遠。何人身外論功名。(以下詩句難辨)

好評判的醬油最上京印



其一般利便計設置一升壜詰三合五勺壜詰各種類發賣店均有代售

發賣元 辰馬商會

漢文臺日案內

婦人衣料 大稻埕太平町 二派出所前 電話三八三八番 高島屋

倫敦銀塊	十五日
上海(參考) 向三ケ月	
香港	
紐育	
東京現物	
大阪現物	
銀塊行情	十五日
對外爲水	